

ベストセラー作家

スプリームマスター チンハイ

愛こそ唯一の解決策

Love
Is The Only
Solution



愛こそ唯一の解決策

スプリームマスター チンハイ著

目 次

著者のプロフィール	3
まえがき 愛こそ唯一の解決策	5
1 現在の世界の状況	7
2 環境の危機	11
3 戦争、病気、自然災害の原因は何か	14
4 愛は人間のすべての問題を解決する	19
5 内なる平和と世界の平和のための瞑想	30
6 スプリームマスター チンハイ 全宗教、精神世界の指導者へのメッセージ	40
7 スプリームマスター チンハイから 全世界の指導者と政府への緊急メッセージ	60
8 マスターからの励ましの言葉	93
9 世界がピーガンになるために祈る	98
出典	100

著者のプロフィール

スプリームマスター チンハイは中央オウラック（ベトナム）で生まれました。マスターチンハイは18歳の時にイギリスに留学し、その後フランス、そしてドイツへと渡りました。現地の赤十字社で働き、ドイツ人の医師と結婚しました。2年間の幸せな結婚生活の後、夫の祝福のもと、幼いころからの理想を実現するため、彼女は開悟を求めて結婚生活を後にしました。

そして、さまざまな国への苦難の旅が始まりました。ヒマラヤで完全開悟した在世のマスターに出会い、旅は終わりました。マスターチンハイは内なる光と音の神の伝達を授かり、後にそれを観音法門と呼びました。修行に精進した後、彼女は完全に開悟を遂げました。真摯に真理を求める人々の切望を満たすために、スプリームマスターチンハイはあらゆる国籍、宗教、文化的背景の人々に観音

法門の瞑想法を提供しています。彼女の愛と平和のメッセージは、世界中の人々に霊的な解脱と希望をもたらし、人生において真理、美徳、美を守ることを思い起こさせてくれます。

まえがき 愛こそ唯一の解決策

「愛は人生で最も偉大なもので、全宇宙で最も偉大なものです。けれども、現代のほとんどの人はその愛が欠けています。人間はこれまで以上に多くの愛を示さなくてはなりません。私たちは敵も、隣人も、動物も、周りの環境も愛さなければなりません。愛することで、危機を乗り越え、平和な生活を送ることができるのです。外に向かって愛を示されなければなりません。愛は語るものではなく、行動で示すべきものです。つまり、ビーガンになり、善い行いをし、環境を守ることです」¹

「世界への愛、子供たちへの愛、すべての種への愛、動物の肉やそれに関連する無慈悲な製品への嗜好を犠牲にするくらいの、愛の行動があと1%だけ必要です。家族への愛は大切にしなければなりません。私たちは家族へのロマンチックな愛だけでなく、よりスケールの大きな愛を示さなければなりません。どんな種類の愛も神聖だからです。私たちを守るために、愛する人や周りのものを守るために、あらゆる種類の愛が美しいポジティブなエネルギーを発するのです。

ですから、私たち一人ひとりが周りにもっと多くの愛を与え、それを家族よりもう少し広げ、そしてその愛が十分あれば、私たちの生存への最大の脅威を解消するのに必要な 100%の愛の力を作り出せるのです」²

スプリームマスター チンハイ

1 現在の世界の状況

私は、「どうして世界はまだ良くならないのだろう」と考えていました。つまり私の望み通りではないのです。完全に良くなっているわけではありません。天国のようではなく、すべての人にとって平和にもなっていません。今もまだ、かなり混沌としています。パンデミックだからというだけではなく、動物が売れないため何十万もの動物を殺しています。何十万もの動物が殺されているのです。豚、牛、鶏、ミンクです。その上、世界全体が赤字になっています。パンデミックのせいで人々は働けず、生産性は低くなっているのに支払いは増えているのです。私が聞いた話だけでも、アメリカの国家負債は約 30 兆米ドルといわれています。

そしてエボラ出血熱の流行があります。でも、たぶん今は良くなっています。さらに鶏のサルモネラ菌などもあり、季節性のインフルエンザは、まだ一度も消滅していません。繰り返し流行しますが、それは時に命取りになったり、非常に不快だったり、体に大きなダメージを与えたりします。なぜなら、抗生物質を服用するからです。それもまた体に良くな

いのです。それに SARS や MERS などの、かつての疾病でさえ、まだどこかの隅に残っています。新型コロナウイルス感染症のように急速には広がらないかもしれませんが、それでもまだ広まっています。

今は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で、多くのがん患者は後回しにされています。人々が苦情を訴え、新聞に掲載されました。結核患者も後回しにされ、マラリア、他の慢性疾患や重篤な病気の多くの人々も、新型コロナウイルス感染症の流行のために後回しにされています。ロックダウンになり、病院は満杯、パンデミックが新たに発生し、さらに緊急事態になっています。そのため、多くの患者が十分な医療を受けられず、亡くなっています。特にお年寄りが多いです。

人を死に追いやるのはパンデミックだけではなく他にもあります。現在多くの場所で以前にも増して、洪水や集中豪雨や地滑りが発生しています。また多くの場所でイナゴの被害が発生し、至る所でミツバチが減少し、干ばつが起きていますが、農家は手の施しようがなく誰も助けてはくれません。これは私たちの世界にとって憂慮すべきことです。これが原因で食糧不足になるのではないかと心配する人もいます。

さらに精神的ストレスもあります。医師の中には自殺した人もいます。パンデミックとウィルスに脳を侵され、頭が正

しく考えることができなくなったのかもしれませんが。だからそうなったのです。今もアメリカ人の美しい医師が自殺したことを報道で知りました。他にもたくさんいます。また、多くの医師や医療従事者、看護師が感染症のために亡くなりました。当初は誰もこのような事態に備えておらず、防護のための十分な装備もなかったので、そのまま亡くなったのです。これらの英雄的な人々を想像してみてください。

こうして、イギリスではすでに引退した医師や看護師などが戻って来ました。必要とされているから手伝うのです。病院が彼らを呼び戻し、それで戻って来て犠牲になって亡くなったのです。とても多くの人です。想像してみてください。本当に悲惨です。それがあなたの家族だったら、どう感じるでしょう。彼らはすでに生涯かけて働き、普通だったら今、地球でのわずかな余生を楽しんでいたはずですが、このように犠牲になって死ななければならなかったのです。私はこれは不公平だと思います。³

今は大掃除の時期です。たとえ私たちがこれを乗り越えたとしても、また別の問題が起こるでしょう。今はこれだけでなく、あらゆることが起こっています。エボラ出血熱や養鶏場とその関連から発生するサルモネラ菌です。ミンクもそうです。毛皮を剥いで、人々が着ている、あのミンクです。ヨ

ヨーロッパのどこかの国で、確かオランダだったと思いますが、病気の感染を恐れて何千何万ものミンクを殺しています。けれども、どれだけ多くの動物を殺しても、生活習慣を変えなければ何の解決にもなりません。

森林を伐採し続け、野生動物の住む場所を奪い、さらに野生動物との距離をどんどん縮めていくと、何らかの形で病気を伝染させてしまいます。そうして、一人から他の人へと飛び火し、世界はこんなふうに混乱に陥ってしまうのです。私たちが平和を望むのであれば、動物たちを平和な状態にしておくべきです。それだけです。とてもシンプルです。それ以上は言うことはありません。それが事実であり、誰もが知っているのです、それ以上は言うことはありません。⁴

2 環境の危機

世界的に、地球温暖化の影響が指摘されるようになってきたことは、多くの方がご存じだと思います。ここでは世界とアメリカの事例をご紹介します。

北極ではすでに大量の氷が溶けているため、科学者たちは、わずか3年から6年以内に氷のない夏が訪れると予測しています。これは100万年ぶりのことです。一方グリーンランドでは、温暖化の影響で毎日8,500万トンもの氷山が崩落し続けていて、その量は毎年7%ずつ増加しています。西南極大陸の棚氷も溶けていて、ニューヨークやワシントンのような都市を脅かすような、3.3メートルの海面上昇が予測されています。また南極大陸とグリーンランドのすべてが、つまり氷が溶けてしまうと海面が70メートルも上昇し、地球上のほとんどの生命にとって、致命的で破壊的な状況になってしまうでしょう。

世界中の氷河は、研究者の予想以上に急速に縮小し、川や湖の水がなくなり、消滅したり、干上がったりしています。

また、農業用水がなくなり、何十億もの人々が、水不足が起因する食糧不足に直面しています。今こうしている間にも、海面上昇により島々が沈下しつつあり、ツバルやトンガなど約40の島国では、国を挙げての移住計画を立てなければなりません。彼らは現在、すでに2,000万人にもものぼる気候難民への仲間入りを余儀なくされています。国際移住機関は、2050年には2億人の気候難民が発生する可能性があるとして述べています。

アメリカ・ジョージア工科大学の研究者によると、最も破壊力のあるカテゴリー 4 と 5 のハリケーンの数、過去35年間で世界的に倍増しているとのこと。カテゴリー5の暴風雨は、大都市で最も高い破壊力を生じます。その激しさと期間は、1970年代から75%も増加しています。特に、ニューオーリンズに壊滅的な打撃を与えた2005年のハリケーン・カトリーナは、今でもその影響を目の当たりにすることができ、人々はいまだに家や生活を修復しているところ。アメリカの人々がこのような悲劇に苦しまなければならないのは、本当に気の毒に思います。

現在、アメリカでは地球温暖化によるカブトムシの侵入により、ロッキー山脈の100万エーカー近くの松林が失われつつあります。カナダでも同様なことが起きていますが、時

間の関係ですべてを報告することはできませんので、ここではアメリカについてのみ報告します。

モンタナ州では、有名なグレイシャー国立公園の水河が10年以内に消滅すると予想されています。スクリプス海洋研究所の新しい研究によると、西部の7つの州に水を供給しているコロラド川が枯渇しつつあるそうです。有名な川です。実際、アメリカ西部は山に降雪が減少したため、膨大な貯水量がなくなり、壊滅的な干ばつの危機に直面していると、研究者は話しています。

アメリカ・ノースカロライナ州の海面は、20世紀中に過去500年間の3倍の速度で上昇しました。米国海洋大気庁は、2008年に史上初めて、6つの熱帯低気圧が連続してアメリカ本土に上陸したと発表しました。ハリケーンの発生傾向が強いのは、北大西洋とインド洋です。

皆さんはこのような環境への打撃や破壊の主な原因は何かと聞かれるかもしれませんが、意外かもしれませんが、石炭産業や自動車、飛行機、列車、ボートや船ではありません。主に畜産業で発生するメタンが原因なのです。⁵

3 戦争、病気、自然災害の原因は何か

宇宙の秩序を尊重する

神が宇宙の秩序を制定した時、そこには順守すべき、ある規則がありました。交通や輸送をさらに便利にするために、高速道路や道路を作るのとまったく同じです。人々を守り、運転者や歩行者を守り、そして交通の流れを規制するために、社会には確かな交通法の施行が必要です。この法則に沿って運転すれば無事故で、そうでなければ事故が起こります。けがをしたり亡くなったりと、自身や身内、友人に苦しみをもたらすことになるかもしれません。

ですから、この世界のすべての苦しみは、神のせいではないのです。神は私たちを試しません。悲惨さや苦しみは、私たちの信心や献身を試すために神が送ってきたわけではありません。違います。これは自分自身が作り出しているのです。ですから、「蒔いた種は自ら刈ることになる」と言うのです。どこにでも、あらゆることを神のせいにする人がいますが、それはちょうど、飲酒運転で左車線ではなく右車線に入って

しまったのに、その事故の原因を交通法の制定者に求めるようなものです。それは政府の過ちではなく、自分自身の過ちです。法律でお酒を飲んだら運転してはいけないと決められていて、右車線ではなく左車線で運転することと決められています。

ですから、神の法に従わなければ、問題を引き起こすことになるのです。その法にはこうあります。「汝、殺すなかれ」と。けれども、私たちの祖先が何世紀にもわたって行ってきたこと、そして兄弟の中には今でもそれをし続けている人がいることに目を向けてください。たとえ神の名のもとでも、イエスの名のもとであっても、あえて互いに戦争をするのは、きわめて残念なことです。それは神の意思でもキリストの願いでもありません。互いに殺し合い、その子供が相手の子供を殺し、また相手の子供が復讐する、などと止まることはありません。

戦争は多くの災害ももたらします。それは国の経済構造を弱くし、国民の力を弱くし、道徳心や信仰心をも弱くします。それで多くの人が再び神を非難するようになるのです。その人々はこう言うでしょう。「もし神がいるなら、なぜ神は戦争を起こさせるのか。神はなぜ、人に殺し合いや、あれやこれをさせるのか」と。

現在、天候変動や飢饉、さまざまな病気など、世界が苦しむような出来事が起きています。ですから、信仰心の弱い人々は、さらに神を非難するのです。私がどこで講演しても、人々は「神がいるなら、なぜこのような災害が起こったのか」と質問しますが、この人々はこれらすべての災害が神によって引き起こされたのではないことを覚えておくべきです。つまり、これらすべての問題を起こすのは、私たちです。例えば、少数の国は常に原爆や水爆 実験を行っていますが、これは大気の構造を乱し、地球の安定を揺るがすものです。爆弾を空中や海中に発射するだけでは、何の問題も起きないと、彼らは考えているのです。けれども、それでも問題は起こります。というのも、宇宙 は固体の物質や目に見えない物質など、さまざまな種類の物質で構成されているからです。ですから、目に見えない物質を乱すことで、宇宙の安定性をも乱し、自然界の変動にも干渉するのです。

例えば、窓やドアがあり、いくつかの空室のある家を作るとします。その一部分でも壊れたら、その部屋の温度が変わるでしょう。その壊れた穴を塞がなければ、夏であっても、とても寒くなります。夜になると冷たい風が吹き、雨が降ることもあるからです。⁶

私たち自身の英雄的で慈悲ある本質を守る

人間と、人間の思いやりのある心を救わなければなりません。これが一番重要なことです。私たちは自分自身の高貴な本質を守らなければなりません。何度も繰り返しますが、私たちはこの地球上の姿ある存在を救いたいだけでなく、子供たちを守りたいのです。そうすることで、私たちの高貴な本質、英雄的で慈悲ある本質を守ることができるのです。それが私たちの真の本性です。これらの本性を失うと、地球を失うより悲惨なことになります。

私たちは思いやりある心を持ち続けなければなりません。崇高で誠実にならなければいけません。子供たちや無力で無防備な動物のような弱者を愛し、保護しなければなりません。私たちは自身の崇高な本性を守らなければなりません。私たちは神の子、つまり仏陀の弟子として生きて歩き、呼吸しなければなりません。⁷

愛が愛を生む

愛を生むためには、まず愛を実践しなければならないのです。天の父のように遍在し、愛にあふれた存在になるためには、すべての生き物を愛さなければなりません。それこそが

ビーガンの食事に込められた意味です。健康のためとか、イエスが言ったからとか、仏陀が禁じたからとかではありません。私たちは愛そのものにならなければいけません。

私たちはこの地球上を歩く、神にならなければなりません。神に近づくために、私たちは神のように生きなければなりません。神は私たちを罰することはありません。似た者は引き合うからです。何かに近づきたければ、同じ方向に行かなければなりません。ですから、神はすべての生き物を創造し、自然な死を迎えさせました。私たちもそうすべきです。創造することはできなくても、少なくとも壊すことはしません。聖書に書かれている戒律は「汝、殺すなかれ」です。「人間のみに殺すなかれ」とは書かれていません。「汝、殺すなかれ」と書かれています。生き物を殺すことは何であれ殺害です。⁸

4 愛は人間のすべての問題を解決する

愛はこの物質的な世界で最も貴重です。夫婦間の愛、親子間の愛、友人間の愛であれ、私たちは愛を守らなければなりません。人間同士の愛、動物同士の愛、人間と動物の愛、動物と人間の愛も守らなければなりません。草木間の愛であっても守らなければなりません。彼らもコミュニケーションをとっています。科学者が証明しているように、彼らは互いに愛し合い、守り合っています。読んだことのある方もいますね。真の愛はこの世界を守るために必要なものです。特に今の時代はそうです。愛するものは何であれ、必ず花開きます。愛してくれるものは何であれ、幸せに成長させてくれます。愛とは単なる語彙ではありません。愛とは目に見えない行いであり、目に見える行いです。

愛は発展することも壊されることもあります。愛の本質は決して壊されることはありません。愛を育むことができる行いもあれば、愛を枯らし死なせる行いもあります。これは物質世界の愛を指しています。愛を大きく育てる行いもあれば、愛を弱める行いもあります。愛を見つけたなら、大事に

大切にしなければなりません。育むのです。私たちは考えや言葉や行動を通して、愛を育まなければなりません。²

私たちは与えること、思いやること、調和することなどで、愛の手本になることができ、そうしなければいけません。そうすれば、他人が私たちのことを思い浮かべ、名前を思い出すときに、幸せ、愛、安らぎ、さらには気高さを感じるでしょう。すると、彼らの良い本質が光り輝くのです。私たちは他人の考え、行い、発言の負担や不幸の原因になってはいけません。

インスピレーション、高貴さ、愛の源にならなければなりません。特に他の人への手本として、どう見られているかという場合は、なおさらです。愛があれば、この先良いことがすべてやって来ます。今、今日から愛することを始め、明日から未来へと続けることができます。自分を愛し、家族を愛し、隣人を愛し、私たちの周りのすべてを愛しましょう。

心に愛がなければ、私たちはほとんど何の役にも立たず、自分にとって、愛する人にとって、そして社会にとっても重荷でしかありません。愛とは口に出す言葉ではありません。愛は私たちの内面で感じ、外面で行動に移さなければなりません。

動物を愛して、ビーガンになりましょう。

地球を愛して、環境を保護しましょう。

世界を愛して、地球を救いましょう。²

自分が高次の存在であると考えたら、より高い崇高な行いをすべきです。すなわち、弱者や罪のない人を守り、自分の権力を乱用して、友人を傷つけてはいけません。彼らは私たちを傷つけていないのですから。古今東西の偉大で賢明な宗教指導者の声に耳を傾け、動物の友を神の創造物として神聖視し、大切にしなければなりません。そして、尊厳、尊敬、優しさの最も基本的な表示行為として、私たちはビーガンにならなければなりません。動物を愛し、敬意を払うと、自分自身の霊性が発展します。

隣人である動物を含めた宇宙のすべての生き物にまで、この愛を広げることができると、私たち自身も大きくなり、霊性もより偉大になるのです。殺生をしない、動物との平和な関係は、あふれるほどの神の加護を引き寄せるようになります。そして、動物に対するそのような思いやりを、世界中に広げることで、もちろん地球の雰囲気は安定し、さらには平

和と愛の感情が充満している、より天国に近いものへと変化していきます。⁹

有機ビーガンの流れにのったり、有機ビーガン農法で植物を育てていけば、私たちは自然からの愛、地球からの愛、樹木からの愛、草の葉一枚からの愛、花からの愛をますます感じるでしょう。呼吸する大気の中に、たくさんの愛を感じます。私たちが歩む地球からも、たくさんの愛を感じます。これは人間の言葉では説明できません。感じ取らなければなりません。私はいつもそれを感じていますが、このスピリチュアルなメッセージを他の人に伝えることができないのです。誰もが自ら体験しなければなりません。ひとたび、慈悲深い天の意図したビーガン食のライフスタイルに変えれば、常により多くの愛を感じ、ますますつながりを感じられるようになります。¹⁰

まず、ビーガンになってください。いいですね。有機野菜や有機果物が手に入らなかったら、まずビーガンになってください。このポジティブで愛に溢れたエネルギーがこの地球を包み込み、私たちを守る保護膜となるからです。他にはありません。他の再生可能エネルギーでは、このきわめて重大な危機的な時期に、私たちを守ることはできません。どうか私を信じてください。このことをお伝えしても、私には何の得に

もなりません、私は皆さんの仲間の一員だからこそ、お伝えするのです。私の愛は、私自身、私の家族、祖国の人々、韓国の人々、世界中のどの国の人々との間にも境界はありません。私はすべての人を愛しています。この地球上のすべての生き物を愛していて、皆さんすべてを救いたい、彼らすべてを救いたいと思います。私たちの家が焼け落ちてしまう前に、どうか目を覚まし、他のみんなを目覚めさせてください。共に目的を達成し、この地球を救いましょう。地球を救うのは、物質的な生存のためではなく、私たち自身を救うためです。

私たちは思いやり深く、愛情深く、慈悲深い、神のような大いなる本性を救うのです。すべての宗教経典はこう教えています。私たちは仏陀であること、望めばすぐに仏陀になれること、私たちは神の子であると。だからこそ、私たちは宇宙で最も偉大な存在、創造物の頂点としての地位を守らなければならないのです。私たちは自身の偉大な本質を守らなければならないのです。それは地球だけではなく、私たち自身、私たちの心、気高さを守らなければならないのです。地球と呼ぶこの美しい宇宙船でのリーダーシップを守らなければならないのです。私たちは船長なのです。地球を安全な場所に導き、私たちの魂を、私たちの中にある最高の本質を守らなければならないのです。

みんなが力を合わせれば、美しい濟州島や韓国全土を素晴らしいパラダイスとして維持できるだけでなく、世界全体を救うことができます。皆さん全員がヒーローになるのです。皆さん全員が私のヒーローになるのです。ビーガンになって、環境を保護してください。愛は世界を変えることができます。ありがとうございます。¹⁰

動物からのメッセージ

動物は人類に、彼らが見ているものを見て、彼らが知っているものを知ってほしいと願っています。地球上のはかない人生で繰り返されるあらゆる狂気じみたことをやめ、永遠の命にもっと焦点を当ててほしいと願っています。彼らは地球が救われることを願っているのです。それは地球を救うためではなく、人間が徳のある生活と思いやりある心を取り戻すためです。そうすれば、すべてがうまくいきます。動物はそのことを知っています。人々が思いやりの心を持てば、その副産物として地球は救われるでしょう。愛の法則に従って生きれば、すべてがうまくいくのです。動物はそのことを知っていて、人間がこの概念、つまり唯一の重要な概念である「愛」の概念を理解することを強く望んでいます。¹¹

なぜなら、しばらく実践していると、私たちは万物との一体感、宇宙の何万のものとの一体感、皆さんと私との一体感、自分との一体感を感じるようになります。つまり、私たちは同じ源から来ており、智慧と一体であり、愛と一体なのです。そのため、宇宙の中で一人の人間や生き物を選んだり、「私はその人を愛している」と言ったりすることはできないのです。そうですね。

額からつま先まで、全部があなたの体なら、つま先、親指など、ある部分を選んで手入れをしますか。ここが私の一番好きな部分だからと。そんなことができますか。できません。おかしな話です。まあ、私の唇はきれい、と言うかもしれませんね。自分の髪に誇りを持っているとか、親指が好きとか。けれども、体の他の部分も同じように好きなのです。体のそれぞれの部分がなければ、私たちは生きていけないからです。体の一部分を切ったり、傷つけたりすると、幸せに生きていくことはできません。繊細な感覚があれば、私たちは傷つき、とてもとても苦しむでしょう。麻痺している人や、体に問題がある人に限って言えば、火を触ったり、体の一部を傷つけたりしても何も感じません。

普通の敏感な人間なら、体のどの部分であっても痛みを感じます。ですから、聖人とはごく普通の人間であり、真の偉大

な人間なのです。すべてのものに思いを寄せるからです。そういうわけで、私たちは他の感覚ある生き物を傷つけてはいけません。だからこそ、私たちは自身に栄養を与え、すべての生き物への愛を育むためにビーガンにならなければいけません。なぜなら、彼らはみな私たちと一体だからです。自分の真の本性の全体性を手に入れたいなら、すべての生き物の世話をしなければなりません。彼らそれぞれが私たち自身の一部だからです。それが理由です。戒律にそう書いてあるからではありません。それは、私たちの繊細な感覚によるものです。

天地と一体になる練習をすればするほど、宇宙のすべての生き物の気持ちに敏感になります。そして、無意識に彼らを保護しようとしてします。もちろん、どうしても避けられない場合もあります。そうなると、ビーガン食のような最も問題が少なく、最も害が少ないものを選ぶようになるかもしれません。食べないほうがいいのかもかもしれませんが、食べないわけにはいきません。¹

ビーガンの食事は最高の意味での非暴力であり、行動で示す愛です。そう思いませんか。動物を愛しているなら、なぜ食べるのでしょうか。誰もが動物を愛していると言います。でも、どれくらいでしょう。その上、ビーガンの食生活は地

球温暖化の80%を阻止し、お皿の上から始まるあらゆる残酷さを阻止し、世界中に愛情深く優しさに満ちたエネルギーを生み出し、水不足と水質汚染を阻止し、食料不足を解消し、世界飢餓と戦争を阻止し、致命的な病気を予防し、莫大な税金と医療費を節約して、より良い世界を築き、新しい有用な発明と善良な人々の組織を支援するのです。数え上げればきりがありません。

誰もが平和な世界を望んでいます。どれほど平和と愛を求めているかについて話しています。今すぐビーガンの食生活を始め、お皿の上から平和を始めましょう。私たちの選択で愛を始めましょう。ビーガンの食生活の利点はどれも、決して誇張ではありません。そして、スピリチュアルな面での利点もあります。人間であれ、動物であれ、あらゆる生き物を直接または間接的に殺害することに加担すると、復讐と暴力の連鎖に陥ることになります。それを終わらせるには、やめるしかありません。

そういう訳で自分の敵を愛さなければいけません。愛と許しだけが、憎しみと復讐の負の影響を断ち切るパワーを持つからです。過去のマスターや悟りを開いた聖人たちはみな、すでにそのことを語っています。¹³

世界がビーガンになりますように。世界が平和になりますように。それだけが私の願いです。私は毎日、天に向かってその言葉を繰り返し、天が私の声を聞いていることを確認しています。私たちを助けるために、「世界がビーガンに」 ならなければ、「世界平和」は持続しないからです。だからこそ、「世界がビーガンになるためだけに祈り、瞑想をしてください」と私はお願いしているのです。そうすれば、世界平和も訪れます。今、世界がますますビーガンになると、世界はより平和になります。もっと長続きするはずですが、今はだいぶ良くなりましたが、それでも私が望むような理想的な状態ではありません。現在、さらに多くの人々がビーガンになっています。新型コロナウイルス感染症の期間中、比較的多くの時間があり、瞑想のために一緒に座ったり、一人で座ったり、家族や親しい人と一緒に座ったり、一人や二人 で座ったり、じっくり考えるためのより多くの時間があります。それで、ビーガンの傾向がより顕著になってきていることもわかります。このことが世界中に影響を与えて、すぐに地球上の動物の苦しみや、戦争や飢餓で苦しむ人々がいなくなることを願っています。

私はすべての指導者に、戦争やその他、無関係の支出などの、不必要なお金をすべて節約するようアドバイスしたいと思います。それらのお金をとっておき、ただ貧しい人たちにお金を与えるのです。ビジネス、教育、農業、食肉事業から有

機ビーガン事業への転換など、彼らが生活を始めるのに必要なものを提供します。とても簡単です。そうすれば、自分の面倒は自分で見られるようになります。人々がビーガンになればなるほど、政府の指導者の心配は減ります。貧しい人々が自分で仕事をしてお金を稼ぎ、自分の面倒を見ることができれば、それほど暴力的にはならず、政府に迷惑をかけることもないからです。世の中から苦しみが減り、病気も減り、犯罪者も減ります。そうなれば、すべての人にとって良いことです。

それが私の願いです。神の名のもとに、世界がビーガンになり、世界が平和になりますように。神の慈悲のもと、一刻も早く実現しますように。アーメン。¹⁴

5 内なる平和と世界平和のための瞑想

平和は私たちから始まります。私が平和でああなたが平和なら、世界全体が平和になります。私たちが瞑想をして肉を摂取しなければ、自分自身の内面がより平和になります。より平和になることで、目に見えない平和な雰囲気が周囲に広がり、すべての人に影響を与えるのです。平和について話さなくても、平和になります。平和を主張しなくても平和が訪れます。¹⁵

今、瞑想は人気があります。「神を見つけるために」ではなく、「リラックスするため、健康になるため、気分が良くなるため、長生きするため、成功するために瞑想をする」ということのようにです。つまり、あらゆる面で成功するためには、一日の中で休息する時間を作らなければなりません。眠る時間ではなく、瞑想をする時間です。科学が証明しているのです、今では誰もが知っています。一日の中で休息や瞑想の時間を設けると、体がより健康になります。瞑想の最も良いやり方の一つは、毎日時間を決めて瞑想をすることです。

あなたにとって宝物のような時間です。一日中、世間や他人に気を配りながら忙しく働いていますが、瞑想をする時間は自分自身のためのものです。まず、自分自身を愛さなければなりません。他人を愛するだけでなく、自分自身をも愛さなければならぬのです。

それはあなたにとって、とても望ましいことです。生まれた瞬間から死ぬまでの間で、あなたにとって最も貴重な時間は瞑想の時間です。それは自分自身のためにする最高のことで、誰もあなたに与えられません。与えられるのはあなただけです。自身のためにできる最高のこと、それが瞑想です。自分のためにやっているうちに、他の人も自然と恩恵を受けられるようになります。家族や身内、犬や猫にも利益があります。樹木や花にも効果があります。¹⁶

実のところ瞑想は保護膜なのです。瞑想をする時、あなた自身の大きなパワーと宇宙のパワーがより強く繋がるのです。そのパワーはあなたを支え、しっかりと抱きしめ、あなたを守り、すべての愛と祝福と保護であなたを包み込むのです。本当にそういうことです。この世界にはあなたを守れるパワーは他にありません。それは奥深い秘密です。それは宇宙の秘密の法則であり、それを理解している人も、知る榮譽を得ている人も多くはありません。時には、人々はトラブルが起こったり、病気になったりすると、当然のこのように医者に

出かけ、薬を飲んで医者に感謝します。霊性面の強さが足りず、カルマに打ちのめされている時はそれでもいいです。その時は医者に行くしかないので。けれども、私たちの内面には治療法があります。ですから、人々がもっと目覚めて協力してくれるまで、私たちは常に健康で強く、自身を助け、世界を担っていくことができるのです。¹⁷

私たちの地球での目的

「一人ひとりに人間の命が与えられているのは、神を認識するためにほかなりません。この義務を放棄すれば、この人生でも次の人生でも、決して幸せにはなれません。本当のことを言うと、これが人間が苦しむ唯一の理由で他にはありません。生まれる前に母親の胎内でどのようにもがいたか、どのように前世の過ちを悔い改めたか、そしてどのように今の人生を非常に有意義に使って神に仕えたと、神に約束したかをはっきりと認識していたら、1秒たりとも無駄なことを考えず、空いた時間すべてを使って神を悟るために最善を尽くすでしょう。

けれども、この世界に生まれた途端、すべてを忘れてしまうのです。人に忘れさせるのが物質世界の法だからです。そういう訳で、母親の胎内で神に約束したことを思い出すまで、

マスターが来て、何度も何度も思い出させてくれる必要があるのです。肉体の脳では覚えていないかもしれませんが、私たちの魂、智慧の力は思い出すでしょう」¹⁸

瞑想 - 自身の真の本性を思い出す方法

意識を一点に集中させ、一つのものに全身全霊で集中すること、それが瞑想です。私は今、神の内なるパワー、思いやり、愛、慈悲の本質だけに集中しています。それが瞑想です。本格的に行うためには、静かな場所で一人にならなくてはなりません。それが瞑想のプロセスです。けれども、静かに隅に座っているだけでは何も得られません。まず、その内なるパワーとつながり、その内なるパワーを使って瞑想する必要があります。これを「自己覚醒」といいます。人間の頭脳や人間の理解力を使ってするのはなく、内なる真の本性を目覚めさせ、神に瞑想させなければなりません。そうでないと、座っていても非常に多くのことを考えてしまい、熱い感情を抑えることができなくなってしまいます。けれども、自己覚醒すると、内なる真の本性、自分の中の神のパワーがすべてをコントロールするようになります。真の瞑想は真のマスターからの伝授によって、目覚めた後でのみ知ることができます。

そうでなければ、自身の体や頭脳と格闘している時間が無駄なだけです。

マスターとは何か、なぜマスターが必要なのか

マスターとは、あなたがマスターになるための鍵を持っている人のことです。あなたもマスターであり、あなたと神は一つでもあることを認識するのを助けてくれます。それだけです。それがマスターの唯一の役割です。

マスターとは、自身の本源を覚えていて、愛の心から、その知識を求める人に分け与える人のことであり、その仕事に対しては無報酬です。マスターは自分の時間、資金、エネルギーのすべてを世界に捧げています。このマスターのレベルに達すると、自身の本源を知るだけでなく、他の人が自分の真の価値を知るのを助けることもできます。マスターの指示に従う人は、誰でもすぐに真の知識、真の美しさ、真の美德に満ちた新しい世界に身を置くことができます。

印心（イニシエーション）

印心（イニシエーション）とは、新しい人生の始まりを意味します。それは、マスターがあなたを聖人の集団の中の、人の存在として受け入れたことを意味します。すると、あなたはもう普通の人ではなく、上昇しているのです。大学に入学すると、もう高校生ではなくなるのと同じです。古代ではそれを洗礼またはマスターへの帰依と呼んでいました。

印心とは、実際は魂を解放することを表わす言葉です。私たちの生活には目に見えるものだけでなく、目に見えないものも含めて、さまざまな障害があふれています。ですから、いわゆる印心とは智慧の門を開き、その智慧がこの世界に流れ込み、この世界といわゆる本性を祝福するプロセスなのです。けれども、真の本性は常に栄光と智慧の中にあるので、そのための祝福は必要ないのです。

観音法門—内なる光と音への瞑想

内なる光、すなわち神の光は、「悟り」という言葉で言及されている光と同じです。内なる音とは、聖書に出てくる「言（ことば）」のことです。「初めに言（ことば）があった。言

（ことば）は神であった」この内なる光と音を通して、私たちは神を知ることができるのです。

ですから今、なんとかこの言（ことば）や音の流れに触れることができれば、神の居場所を知ることができ、つまり神とコンタクトをとることができるのです。私たちがこの言（ことば）と接しているという確かな証拠は何でしょう。この内なるバイブレーションに触れた後、私たちの人生はより良く変化していきます。今まで知らなかったことをたくさん知ようになります。今まで考えもしなかったようなことをたくさん理解します。私たちは、以前は夢にも思わなかった多くのことを行い、成し遂げることができます。私たちはより強く、どんどん強くなっていきます。私たちの存在はより有能になり、より大きくなり、どこにでもいるようになり、遍在するようになり、その時、私たちは神と一体になったことを知ることができます。

5つの指針

スプリームマスター チンハイは、さまざまな背景や宗教を持つ人の印心を受け入れます。現在信じている宗教を変える必要もなければ、信仰を変える必要もありません。組織に入ることを要請されることも、現在の生活にそぐわない方法で活

動するよう求められることもありません。しかしながら、ビーガン(完全菜食)になることが求められます。生涯を通してビーガンを続けることが、印心を受けるために必要な条件なのです。

印心は無料で提供されます。印心を受けたあとで課せられることは、毎日観音法門の瞑想をすることと、5つの指針を守ることだけです。指針とは、あなた自身と他のあらゆる生き物も傷つけないようにするための指標となるものです。

殺生をしない	ビーガン(完全菜食)を厳守すること
嘘をつかない	肉、魚、鶏肉、乳製品、卵は食べない
盗みをしない	
邪淫をしない	
酒を飲まない	酒類、薬物、タバコを摂取しない
	ギャンブル、ポルノなど、過度の暴力的な書物など、心身に悪影響を与えるものは用いたり触れたりしない

* また、一日 2 時間半の内なる光と音への瞑想を行くとも含まれています。

こうした修行が最初の悟りの体験をより深く、より強くしていくのです。そして最終的に、こうした修行があなたに最も高い悟りのレベルを、あなた自身の神性を獲得させるのです。日々の修行を怠ると、悟ったことをまったく忘れてしまい、より低い意識レベルに戻ってしまいます。¹⁸

私たちはこの神性のすべてをいつでも取り戻すことができます。私は誠実さと名誉にかけて、本当に約束します。そこに座っている皆さんは、年齢に関係なく、天国に関する経験がなくても、これまでに才能がなくても、何に瞑想すればいいかわからなくても、正しい反作用があれば、誰でもこの神性を再び獲得し、取り戻すことができます。

その第一歩は、より慈悲深いライフスタイルに切り替えることです。なぜなら、それこそ私たちであり、私たちこそ慈悲なのです。思いやりのあるビーガンの食事は、高次の存在の基本的なあり方であり、真の人間の証です。真の人間は決して殺しをしません。真の人間は、たとえ自分の命が脅かされたとしても、他人を傷つけることはありません。真の紳士というのは、すべての生き物が繋がっていて、命を奪うと、自ら人間の精神を損ない、殺生による悪い報いが自分にもたらされることを理解して賢く歩む人です。

ですから、世界の意識レベルを向上させることは、子供たちだけの責任ではありません。地球上に天国をもたらすには、皆が協力しなければなりません。私たちにはそれができます。それはとても簡単なことです。私のグループでは 5、6 歳の子供でも瞑想ができ、内なるメロディーが聞こえ、神と会話ができます。私たちが地上に天国をもたらしたいと思うなら、もしそれが私たちの願いなら、そのようになるでしょう。¹⁹

私たちへの連絡方法

スプリームマスターチンハイによる観音法門の伝授に興味のある方は、下記のサイトをご覧ください、お近くの瞑想センターにお問い合わせください。

www.GodsDirect.Contact.org.tw/eng/cp/index.htm

6 スプリームマスター チンハイの全宗教、 精神世界の指導者へのメッセージ

聖下、司祭、様々な信仰を持つ僧侶、尼僧の皆様、神の慈悲のもと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。世界がビーガンになるように、世界が平和になるように、私は集中的に瞑想リトリートを続けていますので、時間は限られていて貴重ですが、地球と私たちの世界からの緊急の呼びかけに突き動かされ、私は緊急のメッセージをいくつか、聖下および導師の方々にお伝えしなければならないと感じています。偉大なスピリチュアル・リーダーである皆様方は、私たちの地球上で起こっている破壊に気付いていただけることでしょう。それは人

間の残酷な行動や残忍な習慣に起因する気候変動の加速が直接関係しているのですが、愛の原理を応用すれば、変えることはそれほど難しくありません。信者の方々にこの真実を伝えてください。変わらなければいけないことを伝えてください。なぜなら、神の子である動物を殺しておきながら、自分たちは神の子であるとは言えないからです。人の姿であれ、動物の姿であれ、未来の仏陀を虐殺しては、未来の仏陀とは主張できません。神を愛していると言いながら、神の創造物を容赦なく破壊することはできません。今、私たちは神の惑星を破壊しているのです。このことを、皆様を尊敬する信者の方々に、思いやりと聖なる愛の象徴としての聖下、尊師でいらっしゃる皆様を尊敬して

いる信者の皆様に、どうか繰り返し何度も伝えていただきたいのです。神の愛において、皆様に感謝いたします。

さまざまな信仰を持つ聖下、司祭、僧侶、尼僧の皆様、神の慈悲のもと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。私は世界がピーガンになるように、世界が平和になるように、集中的に瞑想リトリートを続けていますので、時間は限られていて貴重ですが、地球と私たちの世界からの緊急の呼びかけに突き動かされ、いくつかの緊急のメッセージを、聖下および尊師の方々にお伝えしなければならないと感じています。私たちの家が火事になったら、「そんな ことに関わる時間はない」とは言えません。私たちの地球が火事なのです！ この手紙はとにかく同じ目的を果たすためのものです。郵送すべきではありませんが、読んでみます。その方が早く、緊急時には事務的なやり方はあまり役に立ちません。

聖職者や司祭の方々であれば、宗派は様々であっても、私たちはみな一つの神に仕えていると信じています。聖下とすべての聖職者の方々が長年にわたって行ってこられた崇高で献身的な仕事に、私たちはとても感謝しています。皆様は、全能の神のメッセージである、人間とすべての創造物への愛と思いやりを広めることで、人々を団結させてられました。ありがとうございます。神が永遠に皆様と共にありますように。

偉大なスピリチュアル・リーダーである皆様方は、私たちの地球上で起きている破壊に気付いていただけることでしょう。それは人間の残酷な行動や残忍な習慣が起因する気候変動の加速が直接関係しています。それは愛の原則を応用すれば、変えることはそれほど難しくありません。どうか信者の方々にこの真実を伝えてください。変わらなければならないことを伝えてください。皆様がなさっていることはわかっていますが、私たちにはもっとできることがあります。ありがとうございます。私たちは変わらなければなりません。信者の皆様に変わらなければならないと伝えてください。私たちは人間であり、未来の仏陀であり、神の子であると、私たちが主張したいなら変わらなければなりません。なぜなら、他の

神の子を殺害しておきながら、私たちは神の子であるとは言えないからです。

人の姿であれ、動物の姿であれ、他の未来の仏陀を虐殺しては、自分たちが未来の仏陀であるとは主張できません。仏教の経典を読むと釈迦牟尼仏でさえ、数え切れないほど何度も動物に生まれ変わっていることがわかります。聖書には、神は動物が食べるためにあらゆる種類の野菜を創造し、私たちのためにも多くのものを創造されたと書かれています。神にとって動物が何の意味もないなら、神は動物のために食べるものを創造しなかったでしょう。聖書には「神は野において果物と野菜を作り、それらが私たちの食べ物となる」と書かれています。(聖書 創世記 1:29)

私たちは神を愛しているとは言えません。私たちは神の創造物を残酷に破壊しています。そして今、神が作った惑星を破壊しているのです。

人間が消費するために、陸上の動物だけでも毎年 740 億頭以上が無情にも虐殺されています。そして畜産業とその副産物は、人間が引き起こす温室効果ガス排出量の 87% を占めています。私たちが消費する物によって地球が破壊されているだけでなく、何も悪いことをしていない罪のない動物たち

に、言葉では言い表せないほどの残虐行為が行われているのです。さらに、神は動物を私たちの友人や助け手として創造しました。あんな野蛮な方法で殺されたり、食べられたりするものではありません。今は 21 世紀です。何ということでしょう。

聖書のヨブ記 12 章 7～8 節には、「獣に尋ねるがよい、教えてくれるだろう。空の鳥もあなたに告げるだろう。大地に問いかけてみよ。教えてくれるだろう。海の魚もあなたに語るだろう」とあります。ですから、神が創造した動物、地球は賢明で、尊敬すべき存在であり、その存在は人間への非常に大きな恩恵なのです。

それなのに私たちは、天の父の創造物に対し、神の法に反する、何という許されざる行いをしているのでしょうか。私たちは陸から海まで、神の創造物を破壊しているのです。また動物実験、畜産、漁業、鶏卵産業、乳製品、毛皮、化粧品などの産業は、罪のない神の創造物に、残虐な行為をしているのです。それらの産業は、紛れもなく恐ろしく非人道的です。こうしたことが原因で、罪のない無防備な優しい動物、私たちの隣人である神の創造物は防御する機会もなく、助けを求める声を発することもまったくなく、さまざまな方法で捕らえられ、拷問され、虐待されているのです。たとえ母牛

や母豚が、自分たちの赤ちゃんが連れ去られ、殴られ、蹴られ、殺された時に泣いて、助けを求める声を発したとしても、誰も気にしません。5歳の子供でも彼らの気持ちはわかります。地獄よりもっと酷いことです。彼らが自分の子どもや親戚、友人や自分自身だったらと想像してみてください。彼らは感情を持ち、考えや感覚を持つ生き物です。ペットにはそれぞれ個性があり、彼らは愛や心配り、痛みや悲しみ、幸せや興奮を感じていることを、ペットと一緒に過ごしたことのある人なら誰でも知っているでしょう。そして、絶対的な忠誠心があることも。家で飼われているペットと他の動物に違いはありません。他の動物は動物工場の狭いクレートやフェンスで囲まれた窮屈な場所に、雨の日も晴れの日も避難場所もなく、あらゆる天候や想像を絶する悪条件に耐え、一生閉じ込められて、食肉処理場で残酷に命を終えるのです。これは人間の食欲を満たすためだけのものです。それでもまだ自分は人間であると考えるのでしょうか。

さらなる詳しい情報は、以下のお勧めのドキュメンタリー映画でご覧ください。受賞作品の「カウスピラシー」「アー スリングス」「ドミニオン」、そしてノミネート作品の「健康って何？」など。また「危機から平和へ」は Crisis2Peace.org から、無料でダウンロードできます。

すべての主要な宗教には、このような共通した原則があります。「己の欲する所を人に施せ」（自分が人にして欲しいように他人にもせよ）。そして「汝殺すことなかれ」。「アヒムサ」つまり非暴力です。あらゆる主要な信念体系や聖なる教えの中ではっきりと、動物や感覚ある生き物を食べることは断固として禁じられています。けれども、あまりにも多くの神の子、つまり宗教信者が、この基本的なガイドラインを守っていません。それは、動物の肉や魚、卵や牛乳を食べなければ健康になれないという間違った考えに 惑わされているからです。事実はその反対です。動物を摂取すると、人間に無数の病気が引き起こされることは、科学的、臨床的研究で証明されています。例えば、あらゆる種類のがんや心臓病などが発生し、その結果、早期死亡に至ります。またそれ以前には絶え間ない悲しみや苦しみに見舞われるのです。患者さんだけでなく、その親族、友人、家族、愛する人もです。

今こそ目覚め、肉体的にも精神的にも不健全で、不健康で、残酷なこれらの習慣、それに伴う最大限の残虐行為を変えていく時です。私たちの本来の食生活は、エデンの園のようにビーガンの食事です。それは肉体的にも精神的にも、そして霊性面でも健康を促進します。私たちは植物性食品だけを食べて、幸せで健康な生活を送ることができます。俳優、女優、

アスリート、スポーツ選手、武道家、医師、科学者、ノーベル賞受賞者などが、健康的なプラントベースの食生活の素晴らしい証拠を示しています。これは「汝、殺すことなかれ」、非暴力を意味する「アヒムサ」に従っているのです。動物を食べることはこの神の戒律に反します。たとえ自分が殺しをしていなくても、自分のために他の人に殺させてしまうのです。私たちの食事のためだけに、動物は苦しみ死んでいくのです。食事は他の植物性の食物に置き換えることができます。そして最近では、さらにとても、たやすくなりました。このように動物を殺すことで、私たちの手は罪なき者の血にまみれています。思いやりと聖なる愛の象徴としての聖下および司祭である皆様を尊敬し、信頼している信者の方々にどうか繰り返し何度も教えてください。そうすれば耳を傾けてくださるでしょう。私たちはサタンつまりマーヤ、悪魔や負の力に惑わされてはなりません。神の意思に逆らったり、生来の知性や思いやりある本性から、引き離されたりしてはなりません。

この手紙を続ける前に、世界の主な宗教において、動物の肉食を禁止している例をいくつか読んでみます。お聞きになっている一部の方がご自身の宗教の戒律を忘れてしまわないように。では、アルファベット順に読んでみます。

バハイ教

「動物の肉を食べることと、それを断つことに関して、創造の初めに神がすべての生き物の食物を定め、その定めに反して食べることは認められていないことを、あなたは確実に知るべきである」

～健康と治療についてのバハイの書からの精選

仏 教 1

「生き物が食べるすべての肉は、その生き物にゆかりあるものである」

～楞伽經 (大藏經 第六七一)

「また出産後は、母親に肉料理を食べさせるために動物を殺してはならない。親戚を大勢集めて酒を飲んだり肉を食べたりしてはならない。なぜなら、出産という大変な時期は臭い血を吸おうとする無数の邪悪な悪魔や怪物、魑魅魍魎 (ちみもうりょう)がいるからである。無知により、食べるために動物を殺すことに頼るなら、かえって彼らは自分自身に呪いをかけることになり、母子ともに害をもたらす」 ～地藏經 第8章

仏 教 2

「人の死後、数日間は、悪魔や神々を崇拜したり、生け贄を捧げることにより、殺生したり、破壊したりなど、悪しきカルマを作らないように気をつけなさい。なぜなら、そのような殺生や殺害、礼拝儀式や生け贄を捧げることは、死者のためにはごくわずかの利益すらないばかりか、さらに過去のカルマに罪深いカルマが絡みつき、さらに深く、さらに深刻なものにしてしまうからである。それ故に、良いレベルへの転生を遅らせる」もしくは、さらに速やかに地獄に送るのである。

～地蔵経 第7章

カルマとは報復を意味する。「蒔いた種は、自ら刈り取ることになる」。聖書にはそう書かれている。「蒔いた種は、自ら刈り取ることになる」。それが、サンスクリット語でのカルマの意味である。

仏 教 3

「比丘が絹の衣服を着ることなく」、絹とは蚕から作られる絹である。「その地の革や毛皮のブーツを履くことなく、牛乳やそれから作られたクリーム、バターを消費しないなら、彼らは本当に解脱するであろう。人が動物の肉を食べたり、動物

製品を身につけたりしないことで、自分の心と 身体を制御できれば、その人は本当に解脱するであろう」比丘とは僧侶のことである。 ～楞嚴經

仏 教 4

「私の弟子の中で、本気で考えずに、まだ肉を食べる者がいるなら、その者はカンデラの血筋であると知らなければならない。その者は私の弟子ではなく、私はその者の師でもない。それ故にマハマティ、私の縁者になりたい者は肉を食べてはいけない」

カンデラとは殺人者という意味である。 ～楞伽經

カオダイ教

「最も重要なことは、殺生をやめることである。なぜなら、動物にも人間と同じように魂があり、理解できるからである。動物を殺して食べれば、私たちは動物に対して血の負債を負うことになる」

～ 聖人の教え、十戒を守ることについて

殺生をやめること 第2節

キリスト教 1

「肉は腹のためにあり、腹は肉で満たされるが、神は両方とも滅ぼされる」
～聖書 コリントの信徒への手紙一 6：13

キリスト教 2

「肉がまだ歯の間にあって、かみ切られないうちに、主は民に対して憤りを発し、激しい疫病で民を打たれた」
～聖書 民数記 11：33

儒 教

「すべての者の心は、他人の苦しみを見ることに耐えられない」
～孟子 公孫丑章句上 第6章

「優れた者は、生きている動物を見た後、彼らが死ぬのを見るに耐えられない。彼らの死に際の叫びを聞いた後、彼らの肉を食べることに耐えられない」
～孟子 梁恵王章句 第4章

椰子教

「人類が平和になるためには、まず動物と共に平和を保たなければならない。自分たちが食べるために動物を殺してはいけない。そうしてこそ、人々の間にも平和が訪れるであろう」

～ナムクオックファット寺院

エッセネ派

「私は血の犠牲と饗宴を終わらせるために来たのだ。もし、あなた方が捧げ物と血と肉を食べるのをやめないなら、神の怒りはあなた方から消えることはない」 ～十二使徒の福音

ヒンドゥー教 1

「殺された動物を生き返らせることはできないのだから、動物を殺すことはあなた方の責任である。あなた方は地獄に落ち、救われることはない」

～アディリラ 第 17 章 159-165 節

ヒンドゥー教 2

「他の生き物の肉を食べて自分の肉を増やそうと望む者は、どんな種に生まれようとも悲惨な中で生きる」

～マハーバーラタ アヌ 115・47・FS90頁

ヒンドゥー教 3

「最高の王たちよ！ 他を傷つけて得たものは、いかなる善行に
使おうとも、実りの時が来れば逆の結果をまねく」

～デヴィ バガヴァタム 第4巻 第4章 32節

イスラム教 1

「アッラーは、他の生き物に慈悲を与える者以外、誰にも慈
悲を与えない」

～預言者ムハンマド(彼に平安あれ) ハディース

イスラム教 2

「汝の胃袋が動物の墓場になることを、許してはならぬ」

～預言者ムハンマド(彼に平安あれ) ハディース

ジャイナ教

「真の修行者は、生き物の虐殺にかかわる食べ物や飲み物を
受け入れてはならない」

～スートラクリタンガ

ユダヤ教

「イスラエルの家のだれか、またはあなた方の周りにいる 見知らぬ人が *血を食べるなら、私はその血を食べる者から顔を背け、もはや彼をわたしの民とは見なしません」 (WEBの聖書から)

～聖書レビ記 17:10

*血とは「肉」の意味 それには血が含まれる。

シーク教

「マリファナ、肉、ワインを摂取する人間は、どんな巡礼、断食、儀式を行っても、全員が地獄に落ちる」

～グルグランスサヒーブ 1377 ページ

道 教

「山に入り、鳥を網で捕ってはならない。水辺に行って魚や雑魚を毒殺してはならない。牛を屠殺してはならない」

～静かな道の道

チベット仏教

「生き物を殺して、その肉を神々に捧げることは母親に自分の子供の肉を捧げるようなものだ。これは重大な罪である」

～弟子の最高の道 グルたちの教訓

13の嘆かわしい罪 偉大なグル ガンボパ

ゾロアスター教

「私、アフラ マズダ（神を意味する）は、これらの植物を地上に降らせ、信者に食物をもたらし、慈悲深い牛に飼料を与える」

～アヴェスター

もちろん、もっとたくさんあります。これらはほんの一例に過ぎません。

詳しい情報は SupremeMasterTV.com をご覧ください。

ということで、どのような信仰に属していようと、最も重要な教訓を守らなければなりません。それは「汝、殺すなかれ」アヒムサ、非暴力です。

今こそ、人類は創造主が本来すべての神の子に望んでいた生き方、すなわち尊厳、尊敬、平和、愛の中をもって、地球

上の住処の良き管理者になる生き方に戻るべきなのです。どうか皆様の忠実な信者の方々に、これらすべてを思い出させてください。私は皆様がそうしてくださったことは知っています。けれども、どうか何度も何度も繰り返し伝え、そして彼らの魂のためにも、私たちの地球のためにも、私たちの世界のためにも、最も重要なことであると説明していただきたいのです。

どうか、神の創造物を救うために助けてください。罪のない者の苦しみをなくすためにどうか助けてください。私たちはお互いに戦争し、動物にも戦争をしかけています。これは正しいことではありません。この行為は正しくありません。この行為は神の戒律と意思に反するものです。皆様の信者の方々に気づかせてください。私は聖下とすべての尊師の方々の智慧が大きな変化へ導くと信じています。私たちは変えなければなりません。私は聖下とすべての尊師の方々がこの偉大な変化へ導いてくださると信じています。ピーガンのライフスタイルを推進してください。これこそ愛と思いやりと尊敬をもって、すべての生き物に親切に接し、神の戒律を守る生き方だからです。皆様のすべての聖職者、僧侶、尼僧、そして信者の方々に、どうか奨励してください。

皆様に委ねられた地位の力は、世界の市民が皆様の先導に従うよう、大きな影響を与え、効果的な励ましとなることでしょう。どうか「現代の英雄」となってください。罪のない存在である、動物という私たちの隣人を救い出してください。彼らは私たちに何の危害も加えていません。私たちの世界に恩恵を与えてくれています。彼らは人間に対しても、隣人である動物に対しても、素晴らしく、愛情深く、親切な存在です。スプリームマスターテレビジョンでは、動物たちの愛に満ちた思いやりと優しさのたくさんの例が、世界中で記録されています。皆様の信者の方々に視聴してくださるよう、お伝えください。私たちが地獄を作り出すなら、神の愛する創造物を地獄のように大虐殺するのを容認するなら、このような大量虐殺、冷酷な方法を容認するなら、天に期待することはできません。神の創造物を破壊し、他の 神の子、つまり動物に慈悲の心を持たなければ、天の寛大さは期待できません。

どうか、彼らの悲惨な状況を見ないでください。神は彼らの日々の苦悩をご存じです。天も地も彼らの痛みを目の当たりにしています。彼らの泣き叫ぶ声は、すべての天と多くの生き物の心を揺さぶってきました。どうか彼らのために声をあげてください。彼らを助けてください。そうすることが、気候変動が加速化するなか、世界が回復することにもつな

がるのです。皆様の高貴な行いは天によって永遠に記録されます。そして私たちの惑星の慈悲深い雰囲気、世界平和、そして気候の安定化に貢献します。それは地上の全生命にとって重要なことです。すべての命が皆様の 慈悲深い行いにかかっています。

世界の市民、動物、そして私たちの子供たちは、皆様の英雄的で思いやりのある行動を永遠に記憶にとどめるでしょう。神の名において、皆様の幸福、繁栄、健康な長寿をお祈り申し上げます。慈愛に満ちた天はきっと喜ぶことでしょう。私たちが善良で愛に満ちた動物の隣人に寛容であり、その命を延ばしているなら、愛そのもの、慈悲そのものである神は、私たちの罪を許し、命を延ばしてください。

神がすべての聖下と尊師の皆様を祝福してくださいますように。皆様の聖なる使命を豊かに祝福されますように。神が私たちの世界を祝福してくださいますように。

アーメン。ありがとうございました。

神の名において、感謝申し上げます。²⁰

7 スプリームマスター チンハイから全世界の 指導者と政府への緊急メッセージ

尊敬する指導者や政府関係者の皆様、皆様が今日までなさってこられた、この世界へのご支援に、私は本当に感謝しています。皆様は何が正しいことかをご存じですので、これは単なる注意喚起です。皆様は、皆様の保護のもとにあるすべて、地球上共に暮らす市民や隣人である動物を守らなければならないのです。彼らはまったく無力であり、人間のなすがままです。実際人道的な殺りくなど存在しません。罪のないものを合法的に大量に殺害することはありえません。世界は差し迫った状況で今にも悪化しそうな勢

いです。人間も動物も驚くべき速さで命を落としています。天と地はまさに人類に災いをもたらし、前代未聞の病気があちこちで発生し、至る所で破壊的な兆しが見られます。世界中で警告信号が黄色に点灯していることは明らかです。地球の気候変動が加速しているのです。畜産業、漁業、卵産業、乳産業など、動物に関わる産業が、地球を温暖化させる致命的なメタンガスを最も多く発生させています。ですから、このような残酷で残忍な産業を廃止することが、地球の気温を下げる一番の近道なのです。皆様にはこのような事態をすべて止める力があります。皆様にはビーガン法を導入する特権があります。動物関連の苦しみを伴うビジネスをなくせるのです。

人間、動物、すべての生き物の苦痛や苦悶をゼロにできます。優しさは優しさを生み、思いやりは思いやりを生むのです。慈悲は天からの慈悲を生み出します。そして、このビーガン法こそが、私たちの世界を救う最も効果的な方法なのです。ですから、この避けられない決断から、これ以上逃げないでください。ビーガン法を作り、それに署名すればいいだけです。正しい決断をするのが間に合わなくなる前に。手遅れになって後悔する前に。神が人類に対してさらに怒り、気候がさらに激しくなったり、疫病や恐ろしいことがさらに増えたり、多くの命が失われたり、多くの貴重な資源が消滅したり、さらに財政危機がおこったりする前に正しい決断をしてください。

神のために、神とともに働いてください。今、正しいことをすることで、軽やかで純粹で、幸せな気持ちになれるのです。世界を救うためにビーガン法を制定してください。ビーガニズムを法律にしてください。

これは、世界中のすべてのリーダー及び政府に宛てた公開書簡です。まず第一に、皆様はプライバシーを捨て不規則な時間、長時間働き、国民に奉仕し、多くの面で私たち、市民の生活水準をより望ましいレベルに引き上げるために、個人的な楽しみや健康、貴重な時間を犠牲にし、時には批判に耐えてこられたことに、心から感謝を申し上げたいと思います。特に、この世界の政府指導者や重要な地位の大臣などの高官の皆様が、全力で国を治めようと努力してくださっていることに感謝いたします。私はこうして、また目に見えない方法で支援しています。精神面でも霊性面でも支援しています。皆様のご質問を明確にするために、また以前、皆様に送った手

紙の中で、あまり明確ではなかった意図を明らかにするために、愛と敬意を込め、皆様のご多幸を祈り、この手紙をお送りしています。最も重要な答えは、いかに人道的に殺りくするかではなく、**すべての動物の殺りくをやめ、動物性製品を決して容認しない**ということです。

尊敬する指導者、政府関係者の皆様、これまで私たちの世界を救うためにできる限りのことをしてくださったことに本当に感謝しています。特に高い地位にある指導者の方々、国王陛下、女王陛下、皇太子殿下、皇女殿下、総理大臣、大統領、各省庁の大臣の皆様にご心より感謝いたします。皆様に感謝いたします。世界の全市民の名のもとに、皆様が行ってくださったことに感謝します。指導者として、さまざまな個性や意見を持った人々と仕事をするのは、容易なことではありません。皆様は何が正しいことかをご存じのはずです、少しだけ注意喚起をさせていただきます。皆様はそれが何かご存じです。そうです、皆様はご聡明だからです。だからこそ、皆様は指導者に選ばれたのです。必要とされればいつでも、誰でも、隣人の動物も含め手助けをされるためです。何をなさるべきかご存じです。世界のために何をなさるべきか、何をなさるのが正しいのか、心の奥ではご存じです。天は皆様に、地球上での仕事の責任を負わせています。それは正義を表し、神の子供たちの世話をすることです。そして皆様は、それを正しく行

わなかった場合の代価もご存じです。皆様は、皆様の保護のもとにあるすべて、共存する市民と隣人である動物を守らなければならぬのです。彼らはまったく無力で、人間の力に翻弄されています。私は政府機関で働く皆様に何度も手紙を書き、多くの方々が答えてくださいました。多くの方々から、さまざまな質問がありました。返信のない方もいますが、それはこのテーマについて考えるのに、時間がかかるからかもしれません。胸が締め付けられる思いです。そうでしょう。私には動物の悲痛な叫びが聞こえてくるからです。皆様には聞こえないのでしょうか。皆様には健康などに関して、より多くの保護がありますが、貧しい市民はその保護が少なく、彼らのほとんどは貧しく、必要な保護は受けられません。さらに動物には発言権も選択肢もまったくなく、守ってくれる弁護士も何もいません。私たちと動物に天の恵みがありますように。彼らの立場になって考えてみてください。どうしようもなく残虐な行為にさらされているのです。たぶん、皆様はまだ思案中かもしれませんね。この世界とこの地球のすべての生き物に与えられたあらゆる助けに対して、天に感謝します。アーメン。

動物には、魂や智慧、知識、そして目に見える、見えないに関わらず、不思議なパワーさえあります。見える時もありますが、それは驚くべきものです。その一つを紹介します。

私が住んでいるのは、辺鄙な高い山の上です。近くにサルがやって来て、木の根を掘っては食べています。私は彼らに食べ物をあげました。サルたちはいつも「ありがとう」と私にお礼を言います。私は「天に感謝して。私は贈り物を渡しているだけです。神に感謝してね」と言います。サルは私に会うたびに「あなたの幸せを祈っています」と挨拶してくれます。「ウッ ウッ」のような音声は、「あなたの幸せを祈っています」という意味です。ありがとうは、「イー」といった感じでした。彼らが食べに来ると、私は食べ物を外に置き、彼らが食べ終わるのを待っていられず、家の中にいます。すると、彼らは食べ終わっても待っています。サルの王さまは、私が窓のどこかから顔を出すのを待っていて、「イー」と言ってから帰って行きました。私を助けてくれたり、知性を見せてくれたりする動物の話はたくさんありますが、ここですべてを語るには時間が足りません。もう一つだけ、私の命を救ってくれたクモの話をしします。クモです。このクモはとても大きくて、私の手のひらより大きく、指を伸ばした手くらいの大きさでした。ある夜、明け方2時頃、私は瞑想をしていましたが、突然起き上がりました。日記に何か書きたかったのです。その時大きなクモが出てきました。彼が私に何かを警告しに来たのは2回目です。それで、「今日はどうしましたか」と聞きました。彼は私に「電気を消さないで。ソファから離れ

て」と言いました。私は「どういうこと？」と考えていました。するとヘビが、私の座っているすぐ近くまで這って来たのです。もちろん、私は網のような道具（家の中で蝶などを捕まえて外に出すのに使う網）を使い、ヘビを這わせ網の中に入れて外に出しました。私はその日、クモに命を救われたことに本当に感謝しました。その色と三角形の頭を見ればわかるように、たいへん毒をもつ蛇だったからです。サルの話はもっと長いですが、手紙が長くなるので、あまり動物の話はしたくありません。たぶん、別の機会に私の弟子たちに伝えます。リスの話などもあり、知性と善良さを見せてくれた動物の物語はたくさんあります。実際に、私はクモに「どうしてそんなに私に良くしてくれるの。私を助けてくれたのは2回目ですよ」と尋ねました。クモは「ああ、あなたはとても心が優しいからですよ。私たちを殺したことはありません」と言いました。私は、「あなたを殺す？ そんなことを考えるわけありませんよ」と言いました。彼は「クモの種だけではなく、家にいるすべての虫を救ってくれます。あなたは私たち虫を一度も殺したことはありません。だから、私たちもあなたを助けなければなりません」と、彼はそう言っていました。

動物は素晴らしいですね。私たちがテレパシーによる伝達方法を失ったことは、とても残念なことです。テレパシーは普遍的なものであり、すべての生き物にとって、言語なしで

互いにコミュニケーションできる非常に便利なものです。というのも、私たちにはたくさんの言語があり、動物にもそれぞれの言語があるので、内面でのコミュニケーション方法を覚えていけば、もっと便利だと思います。動物や樹木にも、何度も助けてもらいました。彼らにはとても感謝しています。私は最近、世界平和や動物の平和をテーマにした講演をすることが多いので、ネガティブパワーの残りがいろいろな問題を起こして私の邪魔をします。直接私の邪魔ができなければ、スタッフに問題を引き起こし、何か事を起こさせるのです。私の時間を無駄にさせ、深い瞑想の集中の邪魔をします。

私は今もリトリート中ですが、神は私に、皆様にこのことを書くべきだと言いました。以前のように、私には皆様一人ひとりに手紙を書き続ける時間の余裕がありません。ですからテレビで放送させていただきます。その方が聞き取りやすくなるかもしれません。なぜなら、すべての言葉は、唯一の解決策「**ビーガンの食事、ビーガンの世界**」を指しているからです。それはこの地球を救い、地球上のすべての生物に永続的な平和を約束するのです。何をすべきか、皆様はもうご存じだと思います。私は期待しています。私には、ビーガンという慈悲深い世界に向けて、ほんの少しですが、小さな一歩が見えます。少なくとも多くの国々が、他の恵まれない国々や、世界中の支援を必要としている人々を助けていることに、本当に心か

ら感謝しています。神に感謝します。皆様に祝福がありますように。この世界は確実により良くなっています。けれども、**あと一歩が必要です。ビーガンとしての一歩です。**そうすれば、きっとすべてが完璧になるでしょう。すべてが平和になります。誰もがリラックスして幸せになれます。今より幸せに、今より平和に、楽園にもなるかもしれません。

ビーガン法を制定し、ビーガンになり、食肉、卵、牛乳、魚をすべて取り除くように、みんなに言うには何をすべきかと、皆様はまだ考えていらっしゃるのでしょうか。私が肉と言う場合、魚もそうですし、動くものは何でも含みます。それに、卵も体に良いものではなく、たくさんの殺害に関与しています。あらゆる種類の畜産は、メタンガスを発生させることで、地球の気候変動を加速させ、経済的にも様々な問題を引き起こしています。皆様はその対策を考え全力を尽し、この世界での最も致命的な危険なことを避けようと努力して下さっていることがわかります。しかし、この悲惨な状況は、私たち人間の地位を低下させ、何十億もの人間や動物を死に至らしめ、何十億もの命を傷つけ、不能にして、そしてそれが毎日続いているのです。今は考えている時間はありません。お願いですから、**すぐに行動してください。私たちは、このようなことをすべて止めなければなりません。**私たちは文明的な生き物であり知的な生き物です。現在は 21 世紀です。多くの

マスターが現れては去って行き、すべての生き物に対する博愛と優しさを教えてくれています。私たちは他の生物や人間を虐殺し続けるはいけません。皆様には、このような事態を止める力があります。皆様には**ビーガン法を導入し、動物関連の苦しみを引き起こすビジネスをなくすことができる特権**があります。人間も動物も、すべての生き物の痛み、苦しみをゼロにするのです。**それには動物法が最良です。動物保護法、つまりビーガン法は、これ以上動物に危害や痛み、恐怖を与えることはありません。**なぜなら優しさは優しさを生み、思いやりは思いやりを生むからです。慈悲は天からの慈悲を生むでしょう。「蒔いた種は自ら刈ることになる」。聖書にはこう書かれています。世界の主要な宗教はすべて、このように述べています。そして、この**ビーガン法は、私たちの世界を救う最も効果的な方法**なのです。国連の警告や科学調査報告によれば、食肉、魚、卵、牛乳、動物実験、皮革産業など、**家畜や野生動物を傷つけるものは、私たちの世界に弊害をもたらす**ということ、皆様もすでによくご存じのはずです。地球温暖化防止や大気汚染防止のための様々な取り組みが行われていますが、畜産、魚、卵、牛乳など、動物に関わるあらゆる産業は、地球温暖化に致命的なメタンガスを最も多く発生させています。つまり、このような残虐な殺りくビジネスを止めることが、地球の気温を下げる最速の方法なのです。

ところで、ご存じのように、クジラは海中の大きく巨大な優しい「魚」で、私たちの世界の救世主であり、酸素の節約家です。彼らは体内に CO₂ を長い間保持し、少なくとも大気中の酸素の 50% を、私たちの世界のために作り出しています。想像できますか。そして、科学調査などと言いつくして、いまだに食用として捕獲している人々もいるのです。海の中で何十万年も存在している魚に、どんな研究をしなければならぬというのでしょうか。私たちが干渉せず自由に生きさせれば、神が彼らの面倒を見てくれます。ある報告を読みます。2019 年 12 月 28 日のスプリームマスターテレビジョンの注目すべきニュースで放送した、ラルフ・チャミ博士、トーマス・コジマノ博士、コネール・フレンカンブ博士、セナ・オストサンによるものです。ご参考に。「国際通貨基金の報告書は気候変動に対処するために、クジラの緊急保護を要請する」。実になんて賢明なのでしょう。「アメリカの経済学者は、クジラが炭素を吸収する役割についての研究を分析しました。IMF の発行する『金融と開発』によると、クジラは一生の間に推定 33 トンの炭素を吸収することができ、一方、樹木は 1 年で 22 キログラムを吸収することができると説明されています。炭素はクジラの体内に蓄えられ、クジラが死んだ後も何百年も大気中に出て来ることはありません」とあります。炭素はクジラの体内に留まり、大気中には

排出されないのです。想像できますか。ですから神は私たちを助けるために、動物の姿をした、たくさんの救援者、動物に変装した天使を手配してくださいました。当然ながら、クジラは海の中にいます。もし海の中で自然に息絶えると、そこに留まります。「さらに、クジラの生命活動は植物プランクトンの成長を促進します」。繰り返しますが「クジラは植物プランクトンを生産し、大気中の酸素の少なくとも 50%を供給し、毎年地球上の炭素を 40%吸収しています」。40%です。クジラは年間、地球上の炭素の 40%を吸収しています。想像してみてください。わあ、一生の間です。クジラはみんなそうです。それが彼らの使命です。繰り返しますが、「クジラは年間で地球上の炭素量 40%を捕えています」。クジラです。そのウェブサイトをご紹介します。画面に出しておきますので、読んでみてください。いいですか。

<https://www.imf.org/external/pubs/ft/fandd/2019/12/natures-solution-to-climate-change-chami.htm>

気候変動が加速し続け、世界は危機に瀕しています。けれども、皆様は今もなお、堂々巡りをしているように思えます。まだ何をすべきか考えているのかもしれませんが、多くの提案をされてきましたが、問題の核心に迫ることはできませんで

した。厚手の靴下の外側を搔いても、かゆみが取れないのと同じです。科学者たちは今までに何万回も何度も繰り返し、証拠を示して、こう警告してきました。ビーガンこそが地球温暖化を減少させる、最良で最も効果的な方法であり、つまり気候変動を減少させたり止めたり、安定させたりすることは、人間や動物の住民すべてにとって良いことであると。私たちはこの世界の家の賃借人に過ぎません。多額の罰金を課せられることなしに、損害を与える権利はないのです。

私はただ、頭の中に浮かんだ言葉を順序立てずに書き留めているだけです。申し訳ありません。私の苦悩に満ちた心は、簡単に美辞麗句を並べたり、遠回しな言い方をしたりすることはできません。地球上のすべての人に**永続的な世界平和をもた**らすことができるよう、私の心の中で、**世界がビーガンになるための祈りが高まって、神が私の手を動かしている**のです。どうか神に祈り、ご自身の役割を果たしてください。皆様はできます。皆様は世界の人々を正しい生き方へと導き、天と地、そしてそこで生きる、すべての生き物を喜ばせる力があるのです。私たちはみな大人であり、誠実な市民であり、神を畏敬し、法を尊ぶ者です。ですから、お世辞を言う偽者である必要はありません。私は皆様と皆様の知性を尊重していますので、正直で真実でないことは話しません。さらに、天

から見ればすべてお見通しで、天と地は、世界各地でのあまりに莫大な苦しみを、毎日目撃しているのです。

私たちは肉食こそが世界でトップの殺人者であることを知っています。けれども、ほとんどの場合、いくつかの政府は、効果がほとんどないか、全くない他のテーマや活動に目を向けたり、注意をそらしたりすることで、このことを必死で隠蔽しようとしているように思えます。人道的な立場に立ちたいのか、神の立場に立ちたいのか、それとも殺人者の立場に立ちたいのか、ご自身に問いかけていただきたいのです。どうかご自身で答えを出して、今すぐ行動してください。神の慈悲深い立場に立って行動しなければ、殺人者として歴史に名を残すことになるでしょう。というのも、その結果たるや、これまでのどんな戦争や殺人を合わせたものより、さらに深刻だからです。皆様は知的ですから、おわかりでしょう。皆様は賢明ですから、おわかりでしょう。賢明でなければ行動もできませんし、指導者にも選ばれないはずです。アジアのある国では、指導者と政府を「国民の両親」と呼んでいます。皆様のご気分を害してしまったのなら、心からお詫びいたします。けれどもなお、私たちは行動しなければなりません。私たちはみな、動物も人間も絶滅の危機に瀕しているのです、声を上げなければなりません。世界は差し迫った状況で、今にも悪化しそうな勢いです。人間も動物も驚くべき速さで命

を落としています。天と地はまさに人類に災いをもたらし、前代未聞の病気があちこちで発生し、至る所で破壊的な兆しが見られます。世界中で警告信号が黄色に点灯していることは明らかです。

誰かがもっと大きな声を上げなければなりません。私はもっと大声を上げなければなりません。すべての国の政府は肉食を減らす協定に署名したものの、具体的には何もしていません。神よ、この世界をお救いください。けれども、神はもう私たちの声を聞きたくないのかもしれないかもしれません。神はこう言うかもしれません。「汝らの祈りから顔を背けるであろう。汝らの手は罪なき者たちの血にまみれているのだ」と。多くの方がご存じの聖書を引用しました。イザヤ書第1章15節です。私たちが生き方を変え、他の生き物を大量殺害した罪の手を洗わなければ、神は私たちの祈りを聞こうとはしません。なぜ、私たちは神の意に反することをするのでしょうか。なぜ私たちは自身の良心に反することをするのでしょうか。知性ある種の論理や道理に反することをするのでしょうか。私たちは「創造物の頂点」であり、神の子であり、未来の仏陀であるはずで

一方では、私たちは動物をあらゆる危害、虐待、痛み、恐怖から守る法律を作っているといます。けれども、その一方では、残酷にも動物を公然と集団で殺害し、死ぬ前に言語に

絶するほどの拷問を与えています。これは、私には理解できない矛盾です。もしかすると、彼らを狭い場所に押し込めたり、鎖でつないだり、消毒槽で溺死させたり、生きたまま喉を切ったりなど、こういうことが慈悲や保護の行為だと思っているのでしょうか。それが慈悲と保護のための行為なのでしょう。その法律は本当に正義に適合しているのでしょうか。実際、**人道的な殺りくなど存在しません**。罪のないものを合法的に大量に殺害することはありえません。彼らは私たちにまったく害を及ぼしていませんし、どんな罪も犯していません。不当です。正義ではありません。どうか、そのことを考えてください。すぐに考えてください。逆のことをしなければならぬのです。**今すぐビーガン法を宣言してください**。これ以上、**動物に苦しみを与えるあらゆる種類の製品をなくしてください**。とても簡単です。とてもシンプルです。今から、一人残らず、血の滴るその肉片を手放してください。その肉や製品がどんな生き物からのものであっても。とにかく、それらすべてを禁止するのです。**ビーガン法案を作り、それに署名してください**。私たちが自分自身を取り戻し、地球を救うためには、動物を苦しめる行為をすべて差し止め、そのすべて禁止するのです。神は私たちをさらに祝福してください。聖書にもあるように、神はすでに、「私にこれ以上生け贄を捧げないでください。私にこれ以上動物の生

け費を捧げないでください」と言っています。聖書には他にも「汝が祈りの中で手を上げて、私は見ない。汝が多くの祈りを捧げて、私は耳を傾けない。汝の手は罪なき犠牲者の血にまみれている」とあります。彼らは犠牲者です。

私はこの白いはちまきを着けています。これはアジアの伝統で哀悼のしるしです。一緒に悼んでください。数えられないほど大昔から、長い年月の間、戦争や食用のための虐殺など、人間の手によって苦しめられてきた罪なき魂たちのために祈ってください。どうか彼らが救われるよう祈ってください。彼らが苦悩、悲しみ、憎しみから解放されますように。彼らを高い天国で休ませてあげてください。神がご自身のためでも動物の生け費を望まないのに、私たちが動物を殺して、その血にまみれた肉を食べることを、神がどうして望まれるでしょうか。ですからこの避けられない決断からこれ以上逃げないでください。今ではどこにでも美味しいビーガン料理がたくさんあります。人間も他の生き物もみんな健康で幸せです。一刻も早く「ビーガン法」を制定する決断をすることが、私たちの良心のためにも、地球上のすべての人々のためにも良いことです。そうすれば私たちは裁かれずにすみます。ですから、皆様の愛に満ちた本性に従って行動してください。優しい人類の仲間の皆様、神は皆様にこの世界の面倒を見る力を与えたのです。皆様はその力で何をなさっているのです

よう。どうか、今すぐ行動して私たちの世界を救ってください。正しい決断をするのが間に合わなくなる前に。手遅れになって後悔する前に。神が人類に対してさらに怒り、気候がさらに激しくなったり、疫病や恐ろしいことがさらに増えたり、多くの命が失われたり、多くの貴重な資源が消滅したり、さらに財政危機が起こったりする前に正しい決断をしてください。昔ダビデ王は、たった一人の人を誤って殺ただけでその市民は3日間、疫病によって罰せられました。今の時代では、永遠に続くかのように、次から次へと災いに見舞われています。私たちはどこに逃げたらいいのでしょうか。

致命的な伝染病／

動物を食用にして感染したパンデミック

- H I V／エイズ…… チンパンジーによる感染
- 変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(狂牛病)…ウシによる感染
- H 5 N 1 鳥インフルエンザ ……
ニワトリ、ガチョウによる感染
- S A R S(重症急性呼吸器症候群)……
ハクビシンによる感染
- H 1 N 1 豚インフルエンザ(豚の疾病) … 豚による感染
- M E R S (中東呼吸器症候群) …… ラクダによる感染
- エボラ出血熱 …… コウモリによる感染
- 新型コロナウイルス……

コウモリからパンゴリン (センザンコウ)への感染

これらの病気はすべて、動物から人間に感染します。

他にどこに移動できるのでしょうか。地球はひとつしかありません。加えて、激しい山火事、台風、地震、津波などが容赦なく襲ってきます。天地が震撼しているのは、人間や動物

といった地球の住民に対する残虐行為を目の当たりにしているからです。ですから、あらゆる種類の災難は避けられません。今回の新型コロナウイルスは大量の死者がでて、いまだに増加していて、何百万人もの人々が隔離されています。けれども、一部の政府は経済への影響を懸念し、国民に不安を与えることを恐れ、死亡者数や隔離者数を最小限に抑えて報告しています。皆様もご存じだと思います。どうか目を見開き、心を開いて、胸を開いて、周りの現実を見てください。神が皆様に授けられた特権的な権力ある立場を活用して、私たちの世界のために正しいことをしてください。皆様は、この地球上のすべての人の世話をするために、世界を正すために、地球の良き管理人となるように、このような高い地位についていらっしゃいます。ですから、もうこれ以上、皆様の時間と神の祝福を無駄にしないでください。今すぐ実行してください。今すぐ変えてください。これ以上考えるのはやめてください。事態が収拾つかなくなる前に実行してください。突然の災害に見舞われ、対応する時間がなくなる前に実行してください。私の祈りは皆様と共にあり、私たちの愛する仲間の祈りは皆様と共にあります。神と共に、神のために働いてください。皆様はより強く、より幸せになり、心の中の罪悪感という重荷をおろし、心身も魂も安堵されるでしょう。ですから軽やかで純粹で、幸せな気持ちになるように、**今、正しいことをな**

さってください。ビーガン法を制定して、世界を救ってください。ビーガニズムを法律にしてください。

神はどんな生き物にもいかなる苦しみも与えたくないのです。動物の、その他の生き物の血も肉も一切望みません。割礼さえ望みません。割礼は何のためにするのでしょうか。かわいそうな無力な赤ちゃんを苦しめて死なせることが、神にとってどんな良いことがあるのでしょうか。この慣習が始まって以来、生後数日で、関連する後遺症のために、数え切れないほどの人々が苦しみ、死を経験しなければならないのです。出血や感染です。ご両親の悲しみを想像してください。神の気持ちを想像してください。私たちは神をも苦しめているのです。神は私たちを神に似せて創造したので、私たちは神の子供であり、子供が苦しむ時、神も苦しむのです。神は私に、これはまったく神の望みではないと言いました。純粋な、心の弱い立場の信者を傷つけるために、悪魔サタンが神の名を詐称したのです。国を強くし、人口を増加させ、繁栄させることができる、より多くの後継者、男性の後継者を多くの苦しみに陥れ殺すためです。考えてみてください。かわいそうな無邪気で無力な赤ちゃんや子供、あるいは男性に苦痛を負わせたいと思う神がいるのでしょうか。何のためですか。神は何のために、両親に心配と苦痛を負わせたいのでしょうか。彼らも神の子供です。彼らが私の子供でなくても、私が彼ら

の親でなくても、私も心が痛みます。彼らの悲しみや苦しみを
感じ、特に不運で無力な赤ちゃんには、胸が張り裂けそうで
す。愛に満ちた神がそのようなことを命じるどころか、どの
ようにそれに耐えられるでしょうか。最も公正で慈悲深い神
の名のもと、意図的であろうとなかろうと、太古の昔から、人
類によって拷問され虐殺されてきた無数の罪なき生き物に、
私は許しを請います。21 世紀になった今、私たちはもっと文
明的でなければなりません。迷信的で暴力的な伝統を止めな
ければなりません。罪のない赤ちゃんや動物、人間を傷つけ
ることはやめなければなりません。人間を苦しめることを始
めるのは、悪魔サタンです。それが彼の地獄のスタイルです。
もちろん彼は地獄であり、苦しみ、悲しみ、痛み、苦悩、良くない
もの、否定的なもの、暗いもの、苦痛をもたらすものの象徴な
のです。ですから、どうか罪のない赤ちゃんや子供たちを救
ってください。悪魔がなぜ、男の赤ちゃんや男の子、あるいは
男性を苦しめたいのかをお話ししましょう。その理由をお話
します。

神は私に、「これらの悪習慣は慈悲深い神の意志ではない。
戦争や紛争、苦しみの中で死んだ者の肉を食べるのが好きな
サタンの部下の悪魔の仕業だ」と、言いました。最近、私はも
う我慢できません。彼らは私を悩ませ続けています。したが
って、これら悪魔の 8 割は原初宇宙(Original Universe) の

守護神によって、すでに地獄に引きずり込まれているのです。この種の悪魔は、サタン自身ではないかもしれませんがサタンの部下です。人間同士、人間と動物、動物同士、すべての生き物の間で常に憎しみをあおり立て、憎しみに火をつけ、その燃え上がるエネルギーを楽しんでいるのです。彼らはそれに依存して生きていて、苦しみや死肉をも享受しているのです。彼らは私にそう言いました。軽率な悪魔(または霊)は私に、「食べるものがなくなるから、地上に平和をもたらすな」とさえ言いました。私は、「あなたの望みをかなえることはできません。あなたは私に従い、家に帰り、天国に行くことしかできません。私が約束できるのはそれだけです。この地球上で人々や動物がこれ以上苦しむのを許すことはできません。もうたくさんです。もう十分です」と言いました。彼らは、他のものは食べられないと言いました。私は彼らに、「自然死した動物や他の死体、例えば遺棄死体などを食べることはできないのですか」と尋ねました。彼らは、「エネルギーが違うから無理だ」と言いました。彼らは、苦しみや憎しみ、悲しみや恐怖の感情を持った生き物の死体の肉を食べる必要があるのです。他の肉はエネルギーが違うので、食べられないのです。私は、「変わらなければいけません。あなた方の食事のために戦争をさせるわけにはいきません」と言いました。彼らは、この種の苦悩と恐怖に満ちたエネルギーを持つ肉をほんのひ

とかけらでも食べれば、長い間満足できると言いました。私は、「どんなことがあっても、私はこの要求を容認することはできません。この慣習は容認できません。私は人間を愛しているし、動物も愛しています。すべての魂は偶然に、この地球に閉じ込められるまでは罪はありませんでした。これ以上、彼らを苦しめたくはありません。ですから、最善策は、私に従って家に帰ることです」と、言いました。一部はそうしましたが、ほんの少数です。実際、今日までに悪魔の 82% はすでに地獄に引きずり込まれました。私にはそうする理由がありました。彼らが私の邪魔をしたからです。

どうか皆様の大切な子供たちを救ってください。多くの事例で、皆様は子供たちを苦しめたり、死なせたりするのは意味のないことだとお分かりでしょう。アメリカでは割礼に関連する後遺症で、毎年少なくとも 100 人の赤ちゃんが亡くなっていると報告されています。その数はもっと多いに違いありませんが、報告しない親もいます。理由はご理解いただけますね。彼らは苦しみのあまり、報告しようとも思わないか、そのことについて話したくないのです。けれども歴史を見れば、そのような加虐的な「神」を崇拝しても、良いことは何もありません。それが神であるはずがありません。神は愛です。神は思いやりがあり、愛があり、慈しみがあ、慈悲深いのです。神は子供たちを創造し、ご自身

に似せて人間を創造しました。神は子供たちにどんな苦しみを与えたいというのでしょうか。論理的ではありません。皆様は聡明ですから、ご理解して下さるはずです。ですから振り返ってみてください。周りを見渡してください。そんな加虐的な種類の悪魔を崇拝しても何も良いことはありません。終わることのない戦争、とても多くの苦しみ、罪のない子供や赤ちゃんの大量死。そして数十年も前のことです。覚えていますね。皆様ご存じですね。ホロコーストをご存じですね。どうかやめてください。赤ちゃんや子供、自分自身、友人を痛めつけるのはどうかやめてください。目を覚ましてください。目を覚まして、目を覚ましてください。皆様の赤ちゃんを苦しめるような神は存在しません。赤ちゃんは皆様にとって大切な存在です。神はそれをご存じです。神は精神的にも肉体的にもあなたを、そして赤ちゃんをも痛めつけたくはありません。何のためにですか。神は結果をご存じです。少なくとも非常に痛みを伴います。指を少しでも切っても痛くてたまりません。赤ちゃんはどうやって耐えるというのでしょうか。どうやれば耐えられるというのでしょうか。お気に障ったのなら申し訳ありません。私の心は…煮えたぎるようで、私は…私は…言いようのない苦しみを感じています。このような赤ちゃんのことを考えると、彼らが生まれてきて、感じた無力さを想像するのです。まだ生後数日の赤ちゃんだというのに。何と

いうことでしょう。どうかやめてください。そうでなければ、神はもっと罰するでしょう。悪魔が貴国を弱体化させようとしているだけです。それがわかりでしょうか。なぜなら、男の赤ちゃんや男の子、大人の男性は私たちの未来であり、特に幼子(これ以上読めません)、男の赤ちゃん、男の子は、未来のラビであり、未来の大統領であり、貴国の未来の守護者なのです。ですから悪魔たちは彼らを傷つけ、殺したいと思っているのです。そうすれば、貴国は弱体化します。国を強化し、社会のために、国のために、多くの仕事をする男性を減らすのです。わかりでしょうか。私は真実を話しています。自分自身を危険にさらし、皆様を怒らせてしまうとしても、真実を話さなければいけないのです。悪魔はどこにでもいます。彼らは人間として姿を現すことができ、威厳のあるように見え、自分は神だとか聖人だとか言うでしょう。

ソロモンの故事を思い出してください。彼は3年間国外追放されていて、悪魔が彼の王位と家、国を乗っ取りました。悪魔は多くの非常に不快な、残酷な行為をしました。人々はそれがソロモンが行ったと考えましたが、そうではありませんでした。ソロモンは3年間ずっと追放されていました。戻って来ると悪魔は追い払われました。またイエスが砂漠で瞑想していた時、やはり悪魔が来てイエスを誘惑しました。悪

魔は、イエスがサタンに屈服するなら、全世界を与えて言うって買収してきました。それでイエスは何と言ったのでしょうか。「私の後ろに下がれ」つまり消え去れという意味です。仏陀も、悪魔が誘惑してきたときに同じことをしました。けれども脆弱な心の状態と、とても純粋な信仰心のなかで、誰かが聞き間違えたかもしれません。それとも翻訳が間違っていたかもしれません。それを神の声だと考えたのです。そこで神は、神の名を明らかにし、神の命を明らかにし、それは神の命ではないことを正すために使者を遣わしました。それで他の使者らがやって来て、神は動物の肉はもちろん、動物の肉や血さえ望んでいないと言いました。神は動物をとっても愛しているので、動物が苦しむことを望んでいません。皆様の子供や赤ちゃんが苦しみ、死の危険にさらされることなど、どうして神が望むでしょうか。よくお考えください。よろしいでしょうか。

誤訳によって、何百万人、何十億人もの罪のない人々の命が失われました。例えば、古代インドのリグヴェーダ 10.18.7 の中には、夫を亡くした未亡人女性に、自分の人生を先に進めるようアドバイスする記述があります。agre という言葉は「前に進む」という意味です。しかしながら、agre は、火を意味する agne として誤訳されたのです。こうして、この聖歌は「これらの妻たちをまず薪の中に入れさせよう。涙も

流さず、何の苦しみもなく、美しく飾られて」になったのです。それで、「先に進む」の代わりに、「火の中に入る」になったのです。それらはまったく異なる定義です。多くの女性は死者を焼く火葬場で死ぬことを強いられました。夫が死んで焼かれる場合、妻も一緒に焼かれなければならなかったのです。そのため、昔、多くの女性は *agre* という言葉の意味通りに、自分の人生を前進させるのではなく、夫と共に火で焼かれざるを得なかったのです。これはとても恐ろしいことです。また、最も引用されているヴェーダのマントラの1つ、アタルヴァヴェーダ 18.3.1 の中でも、妻が死んだ夫と一緒に焼かれることを支持していたのです。「夫の世界を選んで、そして、この女性は命のない死体のそばに身を横たえる。古くからの習慣を忠実に守って、そして、ここに富と子孫をともに授ける」誤解が生じているのは、「夫の世界を選んで、そして」というところで、妻は死んだ夫と来世で一緒になることを勧められていると理解されていました。それで、彼女は夫の葬儀の火葬場で自ら焼かれなければならなかったのです。1829年以降、インドでは未亡人を生きたまま、夫と一緒に焼くというこの習慣は非法法となりました。けれどもヒンズー教徒の間では、それは女性の献身と犠牲の究極の形とみなされているため、ごくまれに、このようなことが起きています。ですから、誤訳は残酷にも、罪のない人を殺してしまうことが

あるのです。私たちは何を信じ、何に従うかを慎重に考えなければなりません。神の意志に従いたいのであれば、論理的で知的な根拠に耳を傾けなければならないからです。ほんの一例ですが、同じヴェーダの中に矛盾した記述があるのです。アタルヴァヴェーダ 18.3.2 には、「立ち上がり、生命の世界に来なさい。女よ、来なさい。汝のそばに横たわっている彼は命がないのだ」と述べられています。つまり、このマントラは、女性が夫の死体のそばから立ち上がり、この生命ある世界を進んでいくべきだということを示しています。また、このヴェーダでは、未亡人の再婚についても記載されています。ですから間違った解釈をすると、多くの罪のない人の命を奪いかねないのです。私が言いたかったのは、人々が聞き間違えたり、翻訳を間違えたりしている可能性があるということです。どうか、赤ちゃんを救ってください、子供を救ってください、男の人を救ってください。彼らを生かし続けてください。彼らを完全に健康で元気でいさせてください。神は彼らを完璧に創造したのです。苦しめたり身体の一部でも失くしたり、できるはずがありません。それは神の意思に反することになります。

ですから、皆様ご自身のため、常識のため、道徳のため、評判や名誉のために、**今ピーガン法を可決する**という唯一の正しいことをしていただきたいのです。これ以上、**罪のない動**

物や人間を殺さないでください。 ちなみに、この地球上のすべての市民の皆様、動物がこれ以上苦しむことがないように、政府が**ビーガン法**を可決するよう支持してください。子供たちを守ってください。神は彼らを傷つけないのです。神は彼らを愛し、守りたいと思っています。そうすれば、彼らは良き指導者、良き司祭、良き僧侶、良き大統領、良き指導者、つまり皆様の国や家族のための、強力な戦力として成長することができるのです。それが本当の神です。私の知っている神はそうです。すべてが許しです。悔い改めさえすれば許されます。私の榮譽をかけて、そのことを約束します。私を信じてください。神は愛そのものであり、許しそのものです。向きを変えて、正しいことをしてください。悔い改めてください。神は100%皆様を許してくれます。それこそが本当の神であり、皆様の健康をととても気遣い、天国を造って皆様を待っているのです。動物の肉を食べ、動物の血を飲み、赤ちゃんや子供を傷つけることを望む神は存在するはずがありません。どんな国や家族でも、強さや保護、力や勇敢さ、理想の追求において、特に男性に頼っています。ですから私たちは男の赤ちゃんや男の子、男の人を傷つけることはできません。彼らが必要なのです。他にも慣習や悪い伝統があります。ある場所では同じような状況で女性を虐待しています。女性性器を割礼して、女性を苦しめ、出血させ、感染させ、死に至らせる

こともあります。ほとんどが麻酔なしで行われます。想像できますか。ご自分がその状況に置かれることを想像できますか。どうすることもできず、激痛におそわれるのです。

このすべてをやめてください。賢明な政府の皆様はお力をお持ちですので、このような残酷な迷信をすべて止めていただきたいのです。皆様は十分な教育を受け、このようなことをやめる十分な力を持っています。そうでなければ、神は永遠に私たちを許してくれないでしょう。神は、私たちが他の隣人を傷つけているのを、ずっと見続けることに耐えられませんが、けれども、私たちが立ち止まり、悔い改めれば、神はすぐに許して忘れてくださり、私たちはみんな現世を豊かに、幸せに楽しく過ごし、この世を去る時には天国に行くことができるのです。約束します。天が私の証人であり、神が私の証人です。地球は生き残り、世界は何とか切り抜けるかもしれませんが、良心を無視したり、動物を食肉解体するなど罪のない生き物を苦しめ生計を立てていたりする人々は、審判を免れないでしょう。ですから、皆様本来の愛に満ちた本質で行動してください。世界の政府と世界の市民が一丸となって、この世界を幸せな場所にするのです。私たちの子供たちに、より良い地球を残すために。神が皆様と共にあり続けますように。皆様がビーガン法を決定されることを、神が祝福してくださいますように。神の使命と保護の中で、勇敢で、英

雄的で、正義ある、徳のある、恐れを知らない人になってください。すべての指導者、政府、市民の皆様、どうか、罪のない動物や赤ちゃん、人間を殺すのをやめてください。天は皆様を助けます。**ビーガン法を制定し、署名してください。**それを最後までやり通してください。この世界のすべての政府、すべての指導者、すべての市民にとって、**それは正しいことなのです。**私たちの世界が生き残り、良くしたいなら、そして**地獄の業火の処罰を避けたいなら、**今、それが唯一の優先事項です。皆様に感謝します。この世界の生き物は、皆様に感謝しています。繰り返しになりますが、**正しいことをしてください。ビーガン法を制定し、署名してください。**それを**実行し、やり遂げてください。ビーガンになってください。それが正しいことで、皆様のすべきことです。**それ以外のことはすべてうまくいきます。皆様がそうなると、この地球上のすべての人が良い行いをし、情け深く、幸せになるでしょう。愛を込めて、皆様のご多幸と神のご加護をお祈りいたします。ありがとうございました。皆様はすべてを理解してくださいました。どうか実行してください。唯一の正しい行動をしてください。それは**ビーガン法とビーガンのライフスタイル**です。ありがとうございました。神がいつでも私たちの世界を祝福してくださいますように。神がいつでも私たちと共にありますように。²¹

8 マスターからの励ましの言葉

ビーガンの食生活は地球や環境に、聖なる保護の雰囲気、愛の雰囲気をもたらし、そのエネルギーが私たちを守ってくれます。これは証明できないかもしれませんが、とても論理的なことです。私たちがすることは何でも、私たちに影響します。つまり、ビーガンであることは、動物への思いやりがあることを意味し、地球を救いたいという思いがすでにあるので、思いやりがあることを意味するのです。

この地球上には、人間や動物を含めて、何十億、何兆もの生き物がいます。このため、この考えが私たちの頭の中にあるなら、とても思いやりがあるということです。思いやりある人は周りのエネルギーが素晴らしくなり、周囲のすべての人にとっても慈悲深くなるのです。地球上のすべての人がそのような慈悲深いエネルギーに包まれていたら、この地球は再び天国になるでしょう。そして救われるだけでなく、今よりずっと良くなり、より美しく、より豊かになり、すべてが、すべての願いが叶うのです。

私の言っていることがみんなに伝わりますように。ありがとうございます。エネルギーは証明することはできませんが、感じることはできますね。例えば、あなたに愛するパートナーがいて、毎日一緒に過ごしていて、ある日、けんかをしたとします。その日、お互いに話しをしなくても、本を投げつけていなくても、あなたはひどい気分になっています。それは家の中のエネルギーは平和ではなく、愛情もなく、調和がとれていなく、協力していないからです。

証明することはできませんが、エネルギーとはそういうものです。もしかしたら証明できるかもしれません。科学者たちは人間のエネルギーについて、さまざまなことを発見しています。誰かが怒っている時には、エネルギーが低い方向に流れていくのが感じられ、幸せな時には、より慈 悲深い、より有益なエネルギーを測定することができます。

つまり動物を愛することや、地球を救いたいと思うことで生まれるエネルギーは計り知れないもので、自分や周りの人にも影響を与えることになります。ですから論理的に言えば、ビーガンの食生活は、私たちに必要な保護となるのです。私たちはこの保護のエネルギーが必要なのです。²²

大きな愛を持ちましょう。大きな、大きな、大きな！大きければ大きいほど良いのです。あなたの周りにあるすべてのものを愛してください。

私たちは失うものは何ともありません。動物の死骸の肉片の代わりに美味しい健康的な、さまざまな植物性のタンパク質に変えればいいだけです。ビーガンになってください。平和な世界を築きましょう。それこそ私たちがすべきことであり、愛なのです。できる限り愛し戦争だけはしないでください。ありがとうございました。神のご加護がありますように。²

私たちは本来思いやりがあり、慈悲深く愛に満ちています。ですから私たちは騙されていただけです。今まで誤った情報を与えられていたので、知らなかったのです。世界中の人がビーガンになると、思いやりの心を発展させるだけでなく、すべての文化を高め統合し、人間にも動物にも平和をもたらします。

殺生をやめて、すべての生命を尊重することで得られる心の平和は、波のように世界中に広がり人間の心を向上させ、地球上に調和のとれた楽園を作ることでしょう。その結果、私たちは永遠の黄金時代を迎えることができます。¹⁹

私たちの本性は、仏陀が教えてくれたように、愛と慈悲です。私たちは自身の無知によって、何世にもわたり、間違っ

た方向に導かれてきました。そして、この世界の闇は、私たちの本性をさらに忘れさせるよう圧力をかけてきます。ですから私は、自分自身や動物を愛することを忘れ、本当の自分、つまり自分が愛であることを忘れた人々を、責めたことはありません。

人間は愛の化身です。今こそ思い出す時なのです。さもなければ、私たちは自らの手によって絶滅してしまうでしょう。動物を愛し始める一つの方法は、動物が経験することを理解することです。食肉処理場を見に行ってください。ヤギ、馬、羊、鶏、豚の食肉解体を見に行ったり、テレビやビデオで見たりして、きれいに包装された肉片の背後にある本当の恐怖、恐れ、苦悩を知ってください。動物が感じている地獄のような恐怖を知った人は、その肉片を飲み込めなくなるでしょう。

どうすれば愛のクオリティを高めることができるのでしょうかと聞かれることがあります。私はそれを LQ (Loving Quality 愛のクオリティ)と言います。人間にはたくさんの Q (クオリティ) があります。IQ (知能指数)、LQ (愛のクオリティ) です。

GQ (God Quality 神のクオリティ) もあります。動物にも人間にもこの LQ (愛のクオリティ) がありますが、幸いなことに人間にはより特権があります。筋肉のように愛を行

使することで LQ を向上させることができます。普段のスケジュールをまったく変えずに、朝食、昼食、夕食時に、愛の筋肉を動かし、鍛えることができます。エクササイズは必要ありません。

ビーガンになって愛を示してください。皆さんの家族、ペット、友人、敵にも愛を示してください。その愛を世界のすべての隣人にも広げてください。樹木、植物、花、石、小石にも。ビーガンになることだけで、数日後、数週間後、自然に自分の中で何かが変わるのを感じるでしょう。あなた自身の愛に満ちた本性が、泉のように、愛の泉のように自然に湧き出てきます。太陽、月、星、すべての自然、そしてすべての隣人からの愛と祝福を受け取ることができるようになるのです。そして突然、動物たちが本当に友人や隣人のように見えるようになります。とても美しく、友好的で、知的で、愛に満ちているように見えます。

そうすれば、彼らを愛することはとても簡単です。そして、間接的であっても彼らを再び傷つけることを、つまり、苦痛に満ちた彼らの肉を食べようと思うことなど、考えられなくなります。²³

9 世界がビーガンになるために祈る

私たちと一緒に祈りましょう。皆さんは今、ビーガンになれなくても、早くなれるように祈ってください。世界がビーガンになるよう祈ってください。私たちは毎日、香港時間の午後 9 時から 10 時まで（日本時間の午後 10 時から 11 時）世界がビーガンになるように祈り、瞑想をしています。どうか参加してください。こうして私たちは永遠の世界平和を手に入れることができるのです。皆さんに多くの天の恵みがありますように。どうもありがとうございます。

私たちの祈りは、天、聖人、神のパワーに支えられているのでパワフルです。今までに感じたことがないほど、非常に大きなパワーがあります。特に今、ビーガンの方も、ビーガンになろうと祈る人も、ビーガンになろうとしている人も、内面の本来の慈愛に満ちた資質により、一緒に祈ります。そうすれば、とても効果があります。ご家族、ご友人、お知り合いの方、知人のみなさんに、ビーガン世界のために私たちと一緒に祈ってくださるようお願いください。彼らにとって

も良いことです。私たちはこの世界がビーガンになるまで、毎日1時間一緒に祈り、瞑想をしましょう。

たとえ5分でも20分でも誠実であるなら、世界を浄化し、子どもたちを救い、神の子にふさわしい、高貴で価値のある、素晴らしい人生を送る助けとなります。私たちと一緒に、罪のない人々や生き物を救いましょう。私たちと一緒に世界を救いましょう。お願いします。今世でも来世でも、皆さんに神の祝福が幾重にもありますように。

アラームをかけて、どこにいても

何をしていても、しばらくすべてをやめて、

世界がビーガンになるよう 香港時間の午後 9 時から 10 時まで (日本時間の午後 10 時から 11 時)

どうか、私たちと一緒に祈ってください。²⁴

出典

まえがき

1. スプリームマスター チンハイ 環境について崇高な目標と心を変えれば地球を救える 2008年7月20日オウラック(ベトナム)のアソシエーションメンバーとのビデオ会議 Video 839.
<http://video.godsdirectcontact.net/daily/2008.09.26/BMD743.wmv>
2. 「真の愛 一心を一つにするミュージカル」
2011年8月27日 アメリカ・カリフォルニアでのテレビ会議
DVD 999. suprememastertv.com/en1/v/136665388570.html

1 章

3. この浄化の時に目覚めビーガンになる
2020年6月26日 スプリームマスターテレビジョン スタッフの会議
suprememastertv.com/en1/v/102057990937.html
4. この浄化の時に目覚めビーガンになる
2020年6月26日 スプリームマスターテレビジョン スタッフの会議
suprememastertv.com/en1/v/102057990937.html

2 章

5. 黄金時代への人類の跳躍
2009年11月8日 アメリカ・ワシントンDCでの国際会議
suprememastertv.com/en1/v/131957486562.html References I 85

3 章

6. 神を愛することは神の戒律を守ること
1989年11月29日 パナマ Video 106.
http://www.suprememastertv.tv/bbs/board.php?bo_table=download&wr_id=8423&goto_url=&sfl=wr_content&stx=To+Keep+Hiers+Commandments&sst=wr_num&sop=and&url=link2&year=&month=&day=The+Key+of+Immediate+Enlightenment+Book+3,+pp+104-106.
<http://www.smchbooks.com/ebook/data/english/E-The%20Key-E3.pdf>
7. 地球的な結末 共に生命を救う 2009年10月3日 香港での国際会議
Video 882-1.
<http://video.godsdirectcontact.net/daily/2009.11.22/WOW1165.wmv>

8. 神の灯の掲げ手になる 1999年11月25日 南アフリカ・ヨハネスブルグ Video 667. suprememastertv.com/en1/v/99665258964.html

4 章

9. アイリッシュドッグジャーナル誌による
スプリームマスター チンハイへのインタビュー。2009年12月16日
Video 899.
<http://video.godsdirectcontact.net/daily/2010.03.24/WOW1287.wmv>
10. 子供たちの健康と持続可能な地球 2009年9月21日 韓国・済州島での国際会議 Video 881-3.
<http://video.godsdirectcontact.net/daily/2009.11.10/WOW1153.wmv>
11. 愛の法と調和し高潔なライフスタイルに導く
2008年7月31日、アメリカ・ロサンゼルスでのアソシエーションメンバーとのビデオ会議 Video 842.
http://video.godsdirectcontact.net/download/2008.10.31/Between_Master_and_Disciples_2008.10.31_778.wmv References I 86
12. 無私の行為で達成感を得る 1993年3月7日
シンガポールでのグループ瞑想 Video 326.
13. スプリームマスター チンハイへのメディアインタビュー 「ラジオ霊性の覚醒」 ジェームス・ビーン氏、「環境に優しいラジオ」 ポブ・リーベンズルド氏、アメリカとアイルランドの「アイリッシュ・インディペンデント紙」 アンドレア・ボニー氏によるインタビュー
2008年7月29日、11月21日 Video 854-1.
http://video.godsdirectcontact.net/download/2008.09.28/Words_of_Wisdom_2008.09.28_745.wmv
14. 世界がビーガンになることが永続的な世界平和をもたらす スプリームマスター テレビジョン チームとのビデオ会議
2020年12月24日 suprememastertv.com/en1/v/118282097128.html

5 章

15. 王の帰還 1989年10月1日 平和は私たちから始まるマレーシアでの公開講義
suprememastertv.com/en1/v/126653410185.html. Video 99.
16. 瞑想で自分自身を祝福する
スプリームマスター チンハイ著「生命を彩る」からの抜粋
suprememastertv.com/en1/v/129254659480.html

17. 瞑想は自身の盾である 2020年9月2日
スプリームマスターテレビジョンスタッフとの会議
suprememastertv.com/en1/v/111118523935.html
18. 観音法門—内なる光と内なる音への瞑想
suprememastertv.com/en1/meditation
19. 黄金時代への人類の躍進 2009年11月8日
アメリカ・ワシントンDCでの国際会議 Video 818-2.
suprememastertv.com/en1/v/132161236579.html References
I 87

6章

20. スプリームマスター チンハイの全宗教指導者と精神指導者への緊急メッセージ
2020年3月2日 ビデオメッセージ
suprememastertv.com/en1/v/88425789933.html

7章

21. スプリームマスター チンハイの全世界の指導者と政府への緊急メッセージ
2020年3月24日ビデオメッセージ
suprememastertv.com/en1/v/90753335579.html

8章

22. 「セレスチャル・アート」英語版 国際出版プレミア
2008年12月12日 アメリカ・ロサンゼルスでの Video 852-2.
<http://video.suprememastertv.com/daily/2009.01.14/WOW853.wmv>
23. 「世紀の愛」モンゴル語版 国際出版プレミア
2011年4月22日 モンゴル・ウランバートル Video 950-1
<http://video.suprememastertv.com/daily/2011.06.01/WOW1721.wmv>

9章

24. スプリームマスター チンハイの世界を救い、
世界がピーガンになるために祈る、緊急呼びかけ
2020年2月6日 suprememastertv.com/en1/v/85783840493.html

愛こそ唯一の解決策

著者 スプリームマスター チンハイ

出版: Love Ocean Creative International Company

11099 台北市台北郵便局私書箱 108048,

Taiwan (R.O.C.)

Eメール: service@loveoceancreative.com

<http://www.smchbooks.com>

第1版 2021年12月

第2版 2025年10月

ISBN: 979-8-9852717-2-0

Love Ocean Creative International Company©2021

The Supreme Master Ching Hai©2021

無断転載を禁じます。

更なる情報はこちらまで
www.SupremeMasterTV.com

この小冊子、「愛こそ唯一の解決策」の中で、世界的ベストセラー作家であり、精神指導者、人道主義者、芸術家でもあるスプリームマスター チンハイはパンデミック、気候変動、紛争、自然災害などの世界の現状を解明しています。さらに、その原因と解決策についても説明しています。

動物への愛、自然への愛、互いへの愛、家族への愛、そして敵への愛を通して、私たちは地上の楽園を作ることができるのです。愛のエネルギーは地球を癒すだけでなく、その住人をより高い意識レベルへと上昇させる保護効果があります。スプリームマスター チンハイは私たちに、愛を行動に移し、従順な声なき動物や困っている人たちを守るよう強く促しています。

「愛は発展することも壊されることもあります、愛の本質は決して壊されることはありません。愛を育むことができる行いもあれば、愛を枯らし死なせる行いもあります。これは物質世界の愛を指しています。愛を大きく育てる行いもあれば、愛を弱める行いもあります。愛を見つけたなら、大事に大切にしなければなりません。育むのです。私たちは考えや言葉や行動を通して、愛を育まなければなりません」

スプリームマスター チンハイ

